


支出調書

会派名	志翔会	代表者	経理責任者	起案者	
				佐藤 徹哉	
区分	事由	費目・金額			小計
1 調査研究費		交通費		旅費	0
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研修費	地方議員研究会 (議会活動現場でのヒント)	会場費		講師謝金	1,048,530
		出席者負担金・会費	300,000	交通費	
		旅費	747,650	自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料	880		
3 広報費		会場費		交通費	0
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4 広聴費		会場費		交通費	0
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5 要請・陳情活動費		交通費		旅費	0
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会議費		会場費		交通費	0
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資料作成費		印刷製本費		翻訳料	0
		筆耕料		振込料	
8 資料購入費		法規追録代		参考図書代	0
		新聞(日刊紙)購読料		雑誌等購読料	
		有料データベース等利用料		振込料	
9 人件費		賃金		社会保険料等	0
		振込料			
10 事務所費		備品購入費		事務機器等リース代	0
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通信運搬・自動車燃料費		電話料等(按分)		郵便料等	0
		自動車燃料費(按分)		その他	
支出年月日	4年5月24日	現金出納簿 支出番号	1	合計	1,048,530

支出明細書兼支出証明書

支出番号 1

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	② 研 修 費	3 広 報 費	4 広 聴 費		出席者負担金・会費 ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会 議 費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)	地方議員研究会主催セミナー参加				
内 容	・セミナー受講料				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
4年 5月 24日	地方議員研究会		300,000 円		
上記のとおり支出します。					
				議員氏名	佐藤 徹哉 

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

該当するものに○(または✓)を表示します

振込金受取書(兼手数料受取書)

預金払戻請求書・預金口座振替による振込受付書(兼手数料受取書)

ご指定日
2020年5月24日

お振込先

金融機関名(漢字)を左づめでご記入ください(東邦銀行の場合記入不要)

支店名(漢字)を左づめでご記入ください

東邦銀行あての振込
 東邦銀行

銀行以外の場合は○をお付けください。

信金 信組 農協 その他

銀行 第四営業

支出店所

ご記入にあたってのお願い

- 太枠の中を黒ボールペンで強くご記入ください。
- 金額の先頭に¥マークをご記入ください。
- 濁点(・)、半濁点(゜)もマスを使用してご記入ください。

お預金種目

該当項目に○をお付けください
1. 当座 2. 普通 4. 貯蓄 9. その他

左づめでご記入ください

7128969

金額

十億 億 千万 百万 十万 万 千 百 十 円

¥3000000

受取カタカナ

イ ハン ジャ タン ト ク シ ャ ン C K セ ミ ナ
ー

消費税込手数料 円
880

人

おなまえ(漢字)

● 株式会社 法人CKセミナー

様

ご依頼

シ ャ ウ カ イ タ イ キ ャ ウ オ オ シ ロ ヒ ロ
ニ キ

- 振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。
- やむを得ない事由による通信機器、回線の障害等によって振込が遅延することもありますので、ご了承ください。

頼

おなまえ(漢字)

志翔会代表 大城 宏文

様

人

おところ

日中ご連絡可能なお電話番号

郡山市朝日 1-23-7

[Redacted]

株式会社 東邦銀行

出2納
4. 5. 24
東邦銀行
郡山市役所支店

収入印紙
1. 振込金受取書の場合、振込金+手数料5万円以上の場合200円貼付
2. 振込金受付書の場合不要
3. 当店の本人口座への入金は200円貼付

当行をご利用いただきましてありがとうございます

出張（調査等）申請書兼旅費請求書

支出番号 1



会派会長様

申請代表者氏名 佐藤 徹哉 (印)

下記の用務により出張（調査等）したいので申請するとともに、旅費を請求いたします。

記

請求金額	656,100円（1人あたり 109,350円） ※別紙、旅費計算書のとおり	
目的	地方議員研究会主催セミナー参加のため	
用務先	広島市 ワークピア広島	
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・議会を理解し実績を上げる現場のヒント ・政活費、報酬、定員を考える現場のヒント ・質問力をアップする現場のヒント（理解編） 	
期間	4年 6月 5日 ~ 4年 6月 7日（2泊3日）	
行程	別紙行程表の通り	
出張（調査等）者氏名	・大城宏之	・
	・近内利男	・
	・佐藤徹哉	・
	・森合秀行	・
	・佐藤政喜	・
	・七海喜久雄	・
特記事項	なし	

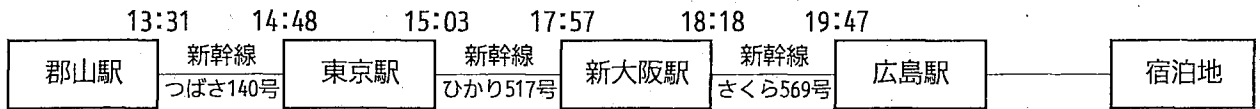
上記のとおり出張（調査等）を許可します。					
会派会長	経理責任者			受理日	4年 5月 24日
				許可日	4年 5月 24日
				支出日	4年 5月 24日

上記金額を受領しました。
4年 5月 24日 申請代表者氏名 佐藤 徹哉 (印)

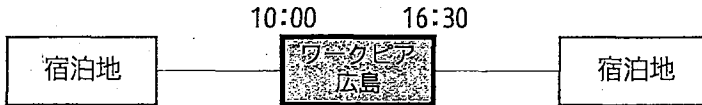
令和4年度 志翔会 行政調査行程表

1 行程

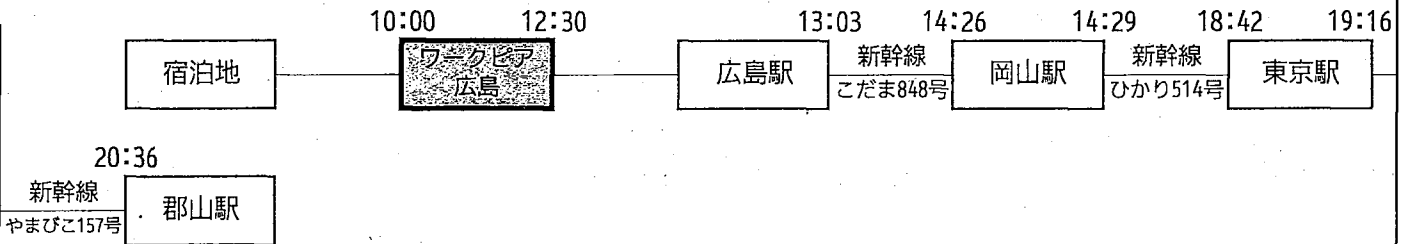
□ 1日目：6月5日（日）



□ 2日目：6月6日（月）



□ 3日目：6月7日（火）



2 人員 6名

大城 宏之 議員
 近内 利男 議員
 佐藤 徹哉 議員
 森合 秀行 議員
 佐藤 政喜 議員
 七海 喜久雄 議員

3 視察内容

- 令和4年6月6日（月）
【地方議員研究会】
 ○議会を理解し実績を上げる現場のヒント
 ○政活費・報酬・定数を考える現場のヒント
- 令和4年6月7日（火）
【地方議員研究会】
 ○質問力をアップする現場のヒント 理解編

4 事務局連絡先・会場

- 【事務局】地方議員研究会
 大阪府大阪市北区梅田1-2-2
 大阪駅前第2ビル2階5-6号室
- 【会場】ワークピア広島
 広島県広島市南区金屋町1-17

5 その他

塩田 義智 議員のみ別日程で参加。

行政調査旅費計算書

会派名 : 志翔会
 参加議員 : 大城 宏之、近内 利男、佐藤 徹哉、森合 秀行、佐藤 政喜、七海 喜久雄
 日程 : 令和4年6月5日(日)～7日(火)
 行先 : ワークピア広島 (広島県広島市南区金屋町1-17)

6月5日	郡山駅	新幹線 226.7	東京駅	新幹線 552.6	新大阪駅	新幹線 341.6	広島駅						
運賃	13,750											13,750	
急行料金	7,930	14,290										22,220	
席種	グリーン											0	
実費												0	

6月7日	広島駅	新幹線 161.3	岡山駅	新幹線 732.9	東京駅	新幹線 226.7	郡山駅						
運賃	13,750											13,750	
急行料金	13,100	7,930										21,030	
席種	グリーン											0	
実費												0	

交通費	70,750		70,750	
日当	3,000 ×	3日 =	9,000	
宿泊費	14,800 ×	2泊 =	29,600	
合計			109,350 円	× 6名 = 656,100 円

出張（調査等）申請書兼旅費請求書

支出番号 1

会派会長様

申請代表者氏名 佐藤 徹哉



下記の用務により出張（調査等）したいので申請するとともに、旅費を請求いたします。

記

請求金額	91,550円（1人あたり 91,550円） ※別紙、旅費計算書のとおり	
目的	地方議員研究会主催セミナー参加のため	
用務先	広島市 ワークピア広島	
内容	・議会を理解し実績を上げる現場のヒント ・政活費、報酬、 定員 を考慮する現場のヒント 定数	
期間	4年 6月 5日 ~ 4年 6月 6日（1泊 2日）	
行程	別紙行程表の通り	
出張（調査等）者氏名	・塩田義智 ・ ・ ・ ・	・ ・ ・ ・ ・
特記事項	なし	

上記のとおり出張（調査等）を許可します。					
会派会長	経理責任者			受理日	4年 5月 24日
				許可日	4年 5月 24日
				支出日	4年 5月 24日

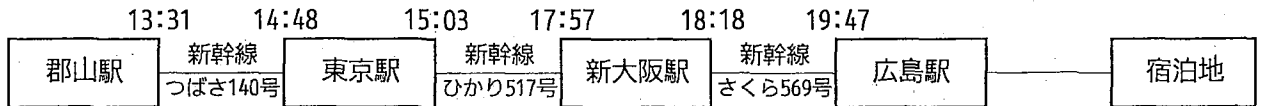
上記金額を受領しました。	
4年 5月 24日	申請代表者氏名 <u>佐藤 徹哉</u>



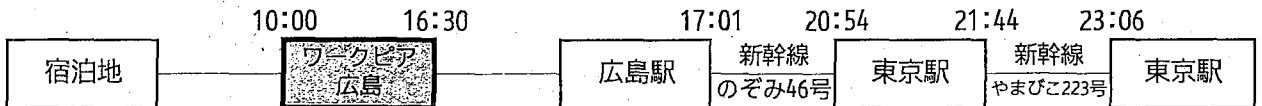
令和4年度 志翔会 行政調査行程表

1 行程

□ 1日目：6月5日（日）



□ 2日目：6月6日（月）



2 人員 1名

塩田 義智 議員

3 視察内容

1 令和4年6月6日（月）

【地方議員研究会】

- 議会を理解し実績を上げる現場のヒント
- 政活費・報酬・定数を考える現場のヒント

4 事務局連絡先・会場

○ 【事務局】 地方議員研究会
大阪府大阪市北区梅田1-2-2
大阪駅前第2ビル2階5-6号室

【会場】 ワークピア広島
広島県広島市南区金屋町1-17

5 その他

6/6当日帰郡のため新幹線のぞみ利用
(旅費はひかり利用で積算)

行政調査旅費計算書

会派名 : 志翔会
 参加議員 : 塩田 義智
 日程 : 令和4年6月5日(日) ~ 6日(月)
 行先 : ワークピア広島 (広島県広島市南区金屋町1-17)

6月5日	郡山駅	新幹線 226.7	東京駅	新幹線 552.6	新大阪駅	新幹線 341.6	広島駅							
運賃	13,750											13,750		
急行料金	7,930	14,290										22,220		
席種	グリーン	グリーン										0		
実費												0		

6月6日	広島駅	新幹線 894.2	東京駅	新幹線 226.7	郡山駅									
運賃	13,750											13,750		
急行料金	13,100	7,930											21,030	
席種	グリーン	グリーン											0	
実費												0		

※当日帰庁のためのぞみ利用 (旅費積算はひかり)

交通費	70,750	70,750
日当	3,000 × 2日 =	6,000
宿泊費	14,800 × 1泊 =	14,800
合計	91,550 円 × 1名 = 91,550 円	

これまで議員向けセミナーや、各議会で、
新人議員1000人が受講した人気講座!!

10年目までの議員向け 議会活動現場での ヒント

講師
たかはし しんすけ
高橋 伸介



1953年京都市生まれ。佛敎大学社会学部卒業、京都信用金庫支店長代理等を経て、平成11年より平成27年4月まで4期16年大阪府枚方市議會議員、平成25年5月より議会改革調査特別委員会委員長として議会改革に取り組む。平成26年4月枚方市議会基本条例施行。同年より枚方市議会副議長を務める。平成27年4月議員任期と副議長公務を終える。

10:00~12:30

議会を理解し実績を上げる 現場のヒント

- ・議会要務令 ~議員の心得~地方議会の本質
- ・議会はムラ、ムラ人の信頼を得るために
 - ・過去、現在、未来、議会改革の流れ
- ・議会基本条例の流れと見直しについて
 - ・議会基本条例のある街、ない街
- ・地方制度調査会からみる未来の議会のすがた

5/30
(月)

in 東京

6/6
(月)

in 広島

14:00~16:30

政活費・報酬・定数を考える 現場のヒント

- ・政務活動費の歴史と改革
- ・誤解の多い政務活動費の基準
- ・議員報酬をどのように考えるか
- ・議員報酬をどのように考えるか
- ・議員報酬削減で選挙をパスする?
- ・議員定数は何人が適正なのか
- ・議員に年金は考えなくて良いか

5/31
(火)

in 東京

6/7
(火)

in 広島

10:00~12:30

質問力をアップする 現場のヒント 理解編

- ・「質問」、「質疑」の違いに関する言葉の整理
- ・質問レベルを4段階に分けてみる
- ・「知らないことは聞かない」とは?
 - ・実力以上の質問はできない
 - ・「質問」は「駆け引き」の武器
- ・成果を上げるためには人としての信頼を得る



14:00~16:30

質問力をアップする 現場のヒント 難問編

- ・効率的な「質問」の組み立て方
 - ・質問もPDCAの繰り返し
- ・行革系の質問16年、やってはいけない質問方法
 - ・句の質問で自治体をどのように導くか
 - ・議会事務局長が答弁に立つ珍事
- ・皆様が私と同じような地雷を踏まないために

↑ FAX 050-6868-9679 ↑

お申込みは  FAX または  メールにて

お申込み後、事務局から折り返し「受講確認書」を一両日中にFAXまたはメールにて送付します。「受講確認書」に従って、事前に口座へお振込みください。



メール申込み方法

mail@chihogiken.or.jp



FAX申込み書

申込書に明記の上、FAXで050-6868-9679宛にお送りください。
参加される講座にチェックボックスへ チェックください。

in 東京	
5月30日 (月曜日)	10:00~12:30 <input type="checkbox"/> 議会を理解し実績を上げる 現場のヒント
	14:00~16:30 <input type="checkbox"/> 政活費・報酬・定数を考える 現場のヒント
5月31日 (火曜日)	10:00~12:30 <input type="checkbox"/> 質問力をアップする 現場のヒント 理解編
	14:00~16:30 <input type="checkbox"/> 質問力をアップする 現場のヒント 難問編

in 広島	
6月6日 (月曜日)	10:00~12:30 <input type="checkbox"/> 議会を理解し実績を上げる 現場のヒント
	14:00~16:30 <input type="checkbox"/> 政活費・報酬・定数を考える 現場のヒント
6月7日 (火曜日)	10:00~12:30 <input type="checkbox"/> 質問力をアップする 現場のヒント 理解編
	14:00~16:30 <input type="checkbox"/> 質問力をアップする 現場のヒント 難問編

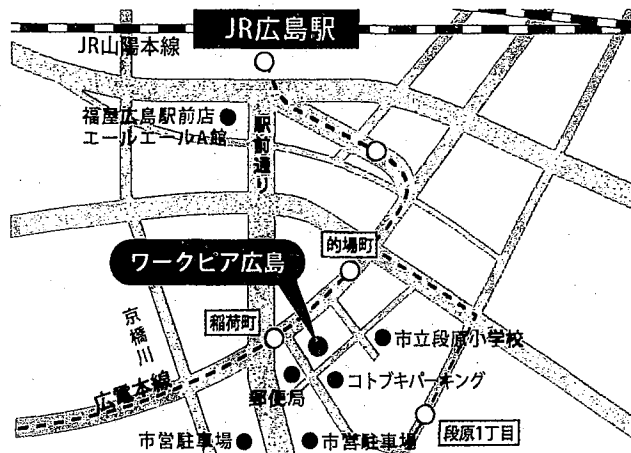
お名前	(フリガナ) 別紙名簿のとおり	貴議会名	郡山市議会 (期目)
電話番号	(024) 924 - 2521	FAX番号	(024) 938 - 2810
E-mail	soumugiji @ city.koriyama.lg.jp		
領収証宛名	ご本人様名・その他(総務会)		
会場の参加を希望せず、 郵送サービスでのお申込みの方は チェックしてください		<input type="checkbox"/> 当日不参加(資料、USB音声データ、領収証 郵送希望) 音声データの無断転載等はいししないことに同意して申込みます ※定員がございますので、チェックされた方は来場されてもご入場をお断りさせていただきます。 必ず欠席される方のみチェックしてください。	
郵送先の住所	※郵送希望の方は ご記入ください	郵便 番号	(-)

開催場所 in 東京 リファレンス新有楽町ビル
4講座 | 〒100-0006 東京都千代田区有楽町
同場所 | 1丁目12-1 新有楽町ビル2階



- ▶ JR有楽町線 有楽町駅 中央西口/日比谷口より 徒歩1分
- ▶ 東京メトロ有楽町線 有楽町駅 D2より連絡
- ▶ 東京駅から 徒歩10分 ▶ 東京駅からタクシーで約500円

開催場所 in 広島 ワークピア広島
4講座 | 〒732-0825
同場所 | 広島市南区金屋町1-17



- ▶ JR新幹線広島駅・JR山陽本線広島駅(在来線)より 徒歩7分
- ▶ 広島電鉄「稲荷町」電停より 徒歩1分

受講料

1講座 15,000円(税込)

受講料は「受講確認書」到着後に
事前にお振込みをお願いします。

※キャンセルは、7日前までにご連絡ください。

お問合せ
事務局

地方議員研究会

TEL 050-6868-9678

FAX 050-6868-9679

メール mail@chihogiken.or.jp

〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1-2-2 大阪駅前第2ビル2階5-6号室

令和4年5月23日(月)

福島県郡山市議会 志翔会 御中

地方議員研究会
CKセミナー事務局
電話 050-6868-9678
(平日9～12時、13～17時)
FAX 050-6868-9679

受講確認書

このたびは、地方議員研究会主催 研修会にお申込みいただきありがとうございます。
お申込みいただきました内容を下記のとおりご確認申し上げます。
つきましては、お確かめのうえ、事前に受講料のお振込みをお願いいたします。
お申込みをいただきました時点で、お席は確保させていただいております。
キャンセルの場合は、必ずご連絡をお願いいたします。
お振込み確認後、入金確認のご連絡をいたします。
領収証は、当日会場にてお渡しいたします。
ご宿泊施設につきましては、恐れ入りますが各自でご手配ください。
当日のご参加をお待ちいたしております。

記

お申込み講座	金額	備考
① 6月6日(月)10時～高橋講師【広島】議会を理解し実績を上げる現場のヒ	¥105,000	7名様
② 6月6日(月)14時～高橋講師【広島】政活費・報酬・定数を考える現場の	¥105,000	7名様
③ 6月7日(火)10時～高橋講師【広島】質問力をアップする現場のヒント理	¥90,000	6名様

受講者： 大城宏之様、近内利男様、佐藤徹哉様、
森合秀行様、佐藤政喜様、七海喜久雄様、塩田義智様

領収書宛名： 志翔会様 領収書金額： ¥300,000
ご請求額： ¥300,000

【お振込み口座】
楽天銀行 第四営業支店
普通 7128969
名義 一般社団法人CKセミナー

※新型コロナウイルス感染予防における対策を徹底の上、少人数にて開催させていただきます。
※何卒ご理解とご協力のほどよろしくをお願いいたします。

議員名	期数	6/6 10:00	6/6 14:00	6/7 10:00	6/7 14:00
大城 宏之	5	○	○	○	×
近内 利男	4	○	○	○	×
佐藤 徹哉	3	○	○	○	×
森合 秀行	2	○	○	○	×
佐藤 政喜	4	○	○	○	×
七海 喜久雄	5	○	○	○	×
塩田 義智	4	○	○	×	×
小計		7名	7名	6名	0名













出張（調査等）報告書兼旅費精算書

支出番号 1

会 派 会 長 様

下記のとおり出張（調査等）したので報告するとともに、受領した旅費を精算（返納）いたします。



出張（調査等）議員名

・大城宏之		・	
・近内利男		・	
・佐藤徹哉		・	
・森合秀行		・	
・佐藤政喜		・	
・七海喜久雄		・	

記

期 間	4年 6月 5日 ~ 4年 6月 7日（2泊3日）					
目 的	地方議員研究会主催セミナー参加のため					
用 務 先	広島市 ワークピア広島					
行 程	別紙行程表のとおり					
内容及び成果	別紙報告書の通り					
旅費精算	受領額	656,100円	精算額	656,100円	返納額	0円

上記のとおり出張（調査等）の内容を確認するとともに、精算を受けました。

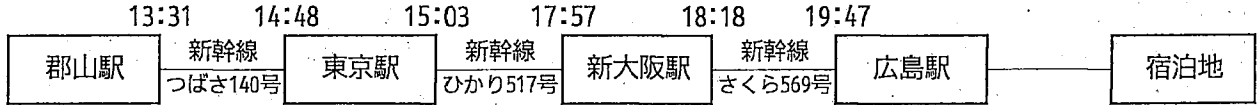
会 派 会 長	経 理 責 任 者		受 理 日	4年6月10日
			確 認 日	4年6月10日
			精 算 日	4年6月10日

※添付書類：行程表、調査等先説明資料、要請・陳情書（写）、調査等先の名刺、写真、成果報告書他

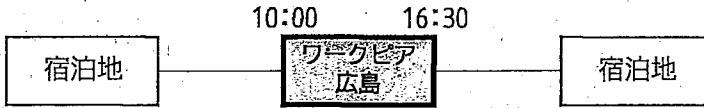
令和4年度 志翔会 行政調査行程表

1 行程

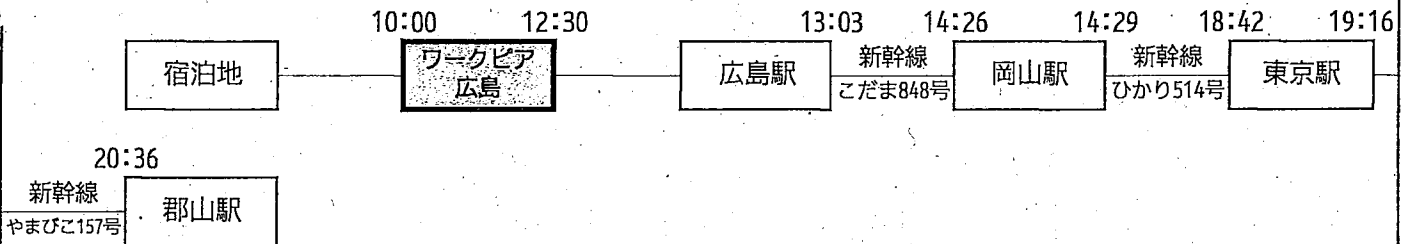
□ 1日目：6月5日（日）



□ 2日目：6月6日（月）



□ 3日目：6月7日（火）



2 人員 6名

大城 宏之 議員
 近内 利男 議員
 佐藤 徹哉 議員
 森合 秀行 議員
 佐藤 政喜 議員
 七海 喜久雄 議員

3 視察内容

- 令和4年6月6日（月）
 【地方議員研究会】
 ○ 議会を理解し実績を上げる現場のヒント
 ○ 政活費・報酬・定数を考える現場のヒント
- 令和4年6月7日（火）
 【地方議員研究会】
 ○ 質問力をアップする現場のヒント 理解編

4 事務局連絡先・会場

○【事務局】地方議員研究会
 大阪府大阪市北区梅田1-2-2
 大阪駅前第2ビル2階5-6号室

【会場】ワークピア広島
 広島県広島市南区金屋町1-17

5 その他

塩田 義智 議員のみ別日程で参加。













出張（調査等）報告書兼旅費精算書

支出番号 1

会派会長様

下記のとおり出張（調査等）したので報告するとともに、受領した旅費を精算（返納）いたします。



出張（調査等）議員名

・塩田義智		・	
・		・	
・		・	
・		・	
・		・	
・		・	

記

期 間	4年 6月 5日 ~ 4年 6月 6日（1泊2日）					
目 的	地方議員研究会主催セミナー参加のため					
用 務 先	広島市 ワークピア広島					
行 程	別紙行程表のとおり					
内容及び成果	別紙報告書の通り					
旅費精算	受領額	91,550円	精算額	91,550円	返納額	0円

上記のとおり出張（調査等）の内容を確認するとともに、精算を受けました。

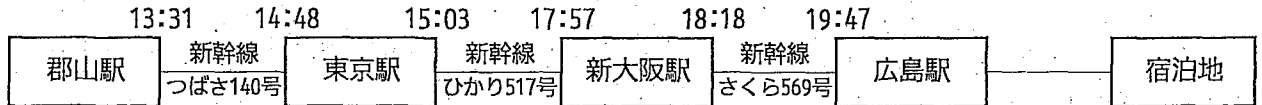
会派会長	経理責任者		受 理 日	4年 6月 10日
			確 認 日	4年 6月 10日
			精 算 日	4年 6月 16日

※添付書類：行程表、調査等先説明資料、要請・陳情書（写）、調査等先の名刺、写真、成果報告書他

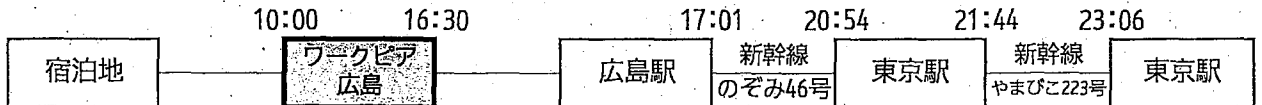
令和4年度 志翔会 行政調査行程表

1 行程

□ 1日目：6月5日 (日)



□ 2日目：6月6日 (月)



2 人員 1名

塩田 義智 議員

3 視察内容

1 令和4年6月6日 (月)

【地方議員研究会】

- 議会を理解し実績を上げる現場のヒント
- 政活費・報酬・定数を考える現場のヒント

4 事務局連絡先・会場

○【事務局】地方議員研究会
大阪府大阪市北区梅田1-2-2
大阪駅前第2ビル2階5-6号室

【会場】ワークピア広島
広島県広島市南区金屋町1-17

5 その他

6/6当日帰郡のため新幹線のぞみ利用
(旅費はひかり利用で積算)

志翔会研修報告書

地方議員研究会主催セミナー

「議会を理解し実績を上げる現場のヒント」

日時 2022年6月6日 10時～12時30分

場所 ワークピア広島(広島市)

講師は、佛教大学社会学部卒業後、京都府内の信用金庫で勤務の後、大阪府枚方市議会議員を4期つとめ、副議長も経験した高橋伸介先生でした。最初に、地方議会の本質について解説して頂きました。講師曰く、地方議会の本質として、「能率的な行政の確保」と「住民福祉の増進と市政(地域社会)の発展」にあることを協調されていました。

また、100の地方議会があれば100通りの地方議会運営の仕方があり、100人の地方議員がいれば100の地方の正義があるとのことでした。

さらに、地方議会とは、地方議員により合議し議決する機関であり、同時に、理事者席に座っている人たちは、勤続25年以上の行政に精通するベテラン職員が相手であり、市民のためにより良い地方議員活動をしていくためには、議会の中で、理事者、職員、他の議員からの共感を得るための日々の努力と探究心が必要であり、そのためには勉強と対話と説得が非常に大切とのことでした。

さらに、地方議会では、最上のものを目指さないこと、議員全体のレベルで半歩前を提案すること、徹底して合意形成に向けて努力すること、私心を捨てること、出来れば可能な限り全員の議員と付き合う、つまり議会全体での合意形成と環境醸成が重要なため、様々な関係者とのコミュニケーションが重要であることを解説されていました。

次に、法令上の地方議員、地方議会についてということで、憲法上、地方自治法上での議員についての解説を受けた。特に、日本国憲法の第8章の地方自治に定められた、地方自治の本旨である「住民自治」と「団体自治」の重要性について時間をかけて解説を受けました。

さらに、講師が議員時代に手がけられた枚方市議会での議会基本条例制定までの流れと枚方市議会で行き組まれた議会改革について説明を受けました。

最後に、講師が今後の地方の問題として憂慮している人口減少問題について、総務省など政府が出している人口統計や審議会の資料を使いながら解説をしてセミナーを終えました。

枚方における議会基本条例までの流れ

- 平成 12・15・20 年度に議会改革懇話会を設置 積極的に議会改革に取り組む。
- 平成 23 年 6 月 29 日には、4 年間を通しての常設の特別委員会として議会改革調査特別委員会を設置し、地方分権時代における議会のあり方について議論を重ねる。
- 平成 26 年第 1 回定例会においては、枚方市議会の基本理念、基本方針等を定め、枚方市議会基本条例が可決
- 平成 26 年 4 月 1 日から施行。
- 平成 27 年 5 月 1 日からは、通年議会が導入。

志翔会研修報告書
地方議員研究会主催セミナー
「政活費・報酬・定数を考える現場のヒント」

日時 令和4年6月6日 14時～16時30分

場所 ワークピア広島(広島市)

近年、政務活動費にからんだ事件が多いが、その原因として攻めに強いが守りに弱い議員の習性について解説をしていました。そのようになりやすい傾向として、持ち出しの多い選挙を戦い常在戦場の意識の中で金銭犯罪意識が希薄、会計は小さい仕事と軽視し他人任せ、常に選挙対策で票と同じく金ももらえる物はもらう、後払いではなく先払いが多い、先にもらうと全部使いたくなるなどいった理由を挙げていました。

次に、政務活動費の歴史的な変遷などについて解説を受けました。政務活動費については、領収書の添付を義務づけ、支払状況などをホームページに公開し、透明性を高めている議会もあるが、報告書や領収書の内容を詳細にチェックしている所は少ないとのことでした。2014年7月には、兵庫県議会議員が1年間に195回の出張をして、約300万円の交通費を請求していたことが取りざたされ、これをきっかけに東京都議会、大阪府議会、京都府議会などで次々と政務活動費の不適切な支出が問題となったことについて触れていました。今後の対応としては、政務活動費の主たる使用は、政策提言・政策立案能力の向上等を図るための調査研究費、収支報告書はオープンに、地裁の判決は参考程度、上級審は視野に入れ対応、流れは定額支給から実費計算・事後精算へといったことを解説していました。ちなみに、本市議会については、全国でも有数の厳格な政務活動費の運用をしているので、大きな問題はないと感じました。

次に議員報酬についての解説を受けました。まずは、言葉の整理ということで今までの議員報酬の歴史的な変遷について解説を受けました。現在は、懲罰的に報酬・定数の削減が叫ばれる流れについて解説を受けました。議員の仕事が明確ではなく、報酬根拠も薄く批判にさらされやすい、一部首長によるポピュリズム的なキャンペーン、マスコミの揚げ足取り的な報道姿勢などといったことをあげていました。

最後に議員定数と廃止はされましたが議員年金についての解説を受けてセミナーを修了しました。

政務活動費 枚方市の流れ

1974年（昭和49年）調査研究費（補助金）を会派支給（議員一人月額8万円）

1997年（平成9年）調査活動費に名称変更 ここまで法的根拠なし

※2000年（平成12年）4月1日地方自治法改正にともない政務調査費の法制化 「会派」という用語も認知

2001年（平成13年）政務調査費として条例を制定し議員支給

2003年（平成15年）翌年分から収支報告書の支出内訳 領収書の添付義務付け

2006年（平成18年）政務調査費月額を8万円から7万円へ

2007年（平成19年）ホームページ上で「収支の概要」を公開

2008年（平成20年）翌年度より収支報告書、領収書等関係書類写しを閲覧可能に

2011年（平成23年）議会改革調査特別委員会スタート

※2012年（平成24年）11月16日衆議院解散の日に地方自治法改正

2012年（平成24年）政務調査費が政務活動費に 経費の範囲及び透明性の確保を条例で規定

2013年（平成25年）政務活動費の交付開始

2015年（平成27年）収支報告書をホームページへ掲載

志翔会研修報告書
地方議員研究会主催セミナー

日時 令和4年6月7日 10時～12時30分

場所 ワークピア広島(広島市)

最初に、一般質問についての基本的な概念について、標準市議会規則などに照らしながら法令的な意義について、さらには一般質問の目的や役割について解説をしていました。

特に印象的だったのは、一般質問の解説では、自分や相手方の知っていることを聞き、知らないことは聞かないことが大切であるという点でした。つまり、質問者である議員それぞれが、事前のリサーチと十分な聞き取りを行う事が大切で、地方議会での一般質問で共通している事は、「議場で分からないことを決して質さない」、ここが大企業など一般社会における会議での質疑とは異なることを力説されていました。

最近の地方議会では、一般質問において当局に対する政策提案に重点が置かれるようになったという講師の見解についても解説を受けました。

次に、質疑のポイントについて説明を受けました。内容としては、質疑では、議題外の発言はできない、誤った認識で何ら事実の裏付けのない単なる演説、要望も禁忌であるとの事でした。ただし、常任委員会での質疑の中では、質疑の範囲が広く運用されることが多いとの事でした。

次に、一般質問の4つのレベルについて解説を受けました。レベル1は、今までの質問で一番多い型である地元・住民要望型があり、地元密着の市議会議員が得意とする分野で、道路補修整備など土木関係、小中学校などの学校教育、保育所、待機児童、消防・救急などを例としてあげていました。レベル2は、財政・市政へのチェック型があり、このレベルの質問がきちんとこなせるようになるためには、総務省が発表している決算カードを読みこなせるぐらいのレベルは必要であり、歳入・歳出状況、税収状況、経常収支比率、臨時財政対策債、財政調整基金などの当該自治体の財政への理解が大切であるとの事でした。また、行政がよく答弁などで用いる、黒字を達成、健全化比率は良好といった言葉に眉唾のものであると注意する必要性も強調されていました。次に、レベル3は、行政改革型があり、レベル2の内容を理解した上で、当局がなかなか提案しづらい合理化、組織改革、各種削減課題を指摘することでした。質問の具体例としては、老朽施設の統廃合、職員給与の改定、職員数の削減と民間委託等があるとの事でした。最後に、レベル4は、政策提案型ということで一般施策に関する議員提案で、質問の具体例としては、地方創生、少子高齢化・人口減少を見据えた街のあり方、食育の推進条例など幅広いジャンルに及ぶとの事でした。レベル4の課題としては、議員個人の資質の向上と研鑽、議会・当局との他者との調整する力をつけていくことも大切との事でした。

最後に、さらに高みを目指す質問という事で、今まで行った一般質問の整理方法の解説を受けました。過去に行った質問内容を項目ごとに時系列にきちんとしておくことなど、大変示唆に富む内容で、ぜひ一般質問にも取り入れていきたいと感じました。

レベル2 財政・市政に関するチェック型

「決算カード」を読み切る必要がある

歳入歳出状況、税収状況、経常収支比率、臨時財政対策債、ラスパイレス指数、財政調整基金などの基礎的理解が必要

行政がよく枕詞にする「黒字を達成」「健全化判断比率」は良くて当たり前、誤魔化されないように

参考：「決算審査意見書」と「事務概要」を座右の書に

志翔会研修報告書
地方議員研究会主催セミナー

日時 令和4年6月7日 14時～16時30分

場所 ワークピア広島(広島市)

質問力をアップする現場のヒントの難問編ということで、午前中のセミナーの一般質問の基礎的な技術や質問の内容のあり方の理解を踏まえた上で、一般質問における技術的な課題について解説を受けました。

新しい一般質問の技術的な方法論として、民間企業でのやり方を質問に活かしてみるといことでした。具体的には、新規プロジェクトをスタートアップさせるまでに、大きく5つの段階を踏んで質問をする考え方が紹介されました。

5つの段階とは、1:事業の目的を明確にする→質問の目的、2:事業のアイデアを決める→質問の持っていく方、3:事業立ち上げの企画書→質問の起承転結・シナリオ、4:事業に必要な資金と人材→十分なヒアリング、5:事業の立ち上げ→一般質問の実行といった内容でそれぞれ対応させながら行う手法とのことでした。

次に、以前からよく実施されているPDCAサイクルによるチェックのほか、山梨学院大学の江藤俊昭教授が提唱するPDDCAサイクルといってPDCAの他に2つのDということで「審議・討議」、「決定」という2つのDを追加する政策手法の考え方も紹介されました。

(注:講師は、江藤教授は、山梨学院大学に在籍とセミナーの中では、いっていましたが、江藤教授は、現在、大正大学に在籍しています。)

次に、講師が副議長を務めた枚方市議会の1995年～2007年の一般質問の内容を例に解説を受けました。人件費に関する質問、職員年収管理、職員の意識改革、事業評価の導入などの行財政改革について具体的な内容について説明を受けました。

次に、具体的な政策提言のためのテクニカルな解説ということで、福祉向上に資する提言のためには、財源の選択と集中が必要であり、ファシリティマネジメント系の質問のポイントとしては、指定管理とは別な視点で見直す、維持管理費の見直し・統廃合、私有財産の点検等が必要とのことでした。

最後に質問の他の議員より一歩上を目指すための手法として、旬のネタと地域の切実な問題を組み合わせる、先進自治体の例を地域に当てはめて聞く、日頃の行政で良い点があればほめながら正確に評価しつつ自分の政策を提言するといった戦術を首長の資質に応じて質問することが大切であることを説いていました。

午前中の理解編に比較するとかなり高度な内容であり、この内容を押さえた上で質問をしていくには議員の能力を日々レベルアップしていく必要があると感じました。

ポイント

○地方議員報酬・議員定数・政務活動費・年金問題を正面から考える

- ・活動原点として直接選挙による4年間の仕事と、議会内、行政内における環境醸成の必要性
- ・政務活動費が絡む事件を分析してみる
- ・政務活動費を先払いから後払いへ、同時にネットでの公開を進める
- ・政務活動費、枚方市議会の流れ
- ・政務活動費月額1万円以下の今後の処遇
- ・京都市会政務活動費運用基準の説明
- ・基準は裁判結果で変わらざるを得ないときがある。但し、裁判官も地方政治に精通しているとは限らない
- ・議員報酬については特別職非常勤の性格から地方自治法203条の変遷を深読みする
- ・議員活動、議会活動、政治活動、選挙活動の言葉の定義を熟考し違いを説明できるようにする
- ・三重県議会の取り組みを参考にする
- ・類似団体横並びから、その議会にあった独自の基準作りへ
- ・議員定数については「会議」に必要な人員から定数を検討する
- ・大森 彌氏、江藤俊昭氏の考え方から必要な人員を考える
- ・議員年金については厚生年金案を元に議員の活動実態を検証する
- ・集約化・多様化の流れとして町村議員の兼業制限緩和の流れも



元枚方市議会議員(4期)
 議員研修会 セミナー講師
 大阪府議会議員 政策アドバイザー
 京都・市民・オンズパーソン委員会

高橋 伸介

Takahashi Shinsuke



■ 自宅


携帯

TEL・FAX

ブログ <http://kiku-sakura.net/wp>
 フェイスブック <https://www.facebook.com/shinsuke.takahashi.56>
 旧ホームページ <http://www.kiku-sakura.net>

支出明細書兼支出証明書

支出番号 1

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	② 研修費	3 広報費	4 広聴費		振込料 ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)	地方議員研究会主催セミナー参加				
内 容	・セミナー受講料振込手数料				
支出年月日	支 出 先			支 出 金 額	
4年 5月 24日	東邦銀行			880 円	
上記のとおり支出します。					
				議員氏名	佐藤 徹哉 

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。
 ※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

該当するものに○(または✓)を表示します

振込金受取書(兼手数料受取書)

預金払戻請求書・預金口座振替による振込受付書(兼手数料受取書)

ご指定日 4年5月24日

金融機関名(漢字)を左づめでご記入ください(東邦銀行の場合記入不要) 支店名(漢字)を左づめでご記入ください

お振込先 東邦銀行 第四営業 出張店所

東邦銀行あての振込 銀行以外の場合は○をお付けください

東邦銀行 信金 信組 協 その他

ご記入にあたってのお願い 太枠の中を黒ボールペンで強くご記入ください。 金額の先頭に¥マークをご記入ください。 濁点(・)、半濁点(゜)も一マスを使用してご記入ください。

預金種目 該当項目に○をお付けください 1.当座 2.普通 3.貯蓄 9.その他 口座番号 7128969 金額 十億 億 千万 百万 十万 万 千 百 十 円

カタカナ イナバシシヤダナホウジツセキセミナ 一十十十十十十十十十十十

おなまえ(漢字) 一般社団法人CKセミナ 様

カタカナ シシオウカイダイゴウオオシロセウ 平キ十十十十十十十十十十

おなまえ(漢字) 志翔会代表 大城 宏文 様

おところ 郡山市朝日1-23-7 日中ご連絡可能な電話番号

消費税込手数料 円

2880

○振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。
 ○やむを得ない事由による通信機器、回線の障害等によって振込が遅延することもありますので、ご了承ください。

株式会社 東邦銀行



収入印紙
 1. 振込金受取書の場合、振込金+手数料5万円以上の場合200円貼付
 2. 振込金受付書の場合不要
 3. 当店の本人口座への入金は200円貼付

当行をご利用いただきましてありがとうございます

支出調書

会派名		代表者	経理責任者	起案者	
志翔会				森合秀行	
区分	事由	費目・金額			小計
1 調査研究費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		調査委託費		振込料	
2 研修費	地方議会中2022旅費、修 加費、自治体総合2022 旅費、地方議会研究会 21受講料	会場費		講師謝金	123380
		出席者負担金・会費	20000	交通費	
		旅費	102940	自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費	
		振込料	440		
3 広報費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)		ウェブページ 掲載代	
		茶菓子代		振込料	
4 広聴費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		茶菓子代		振込料	
5 要請・ 陳情活動費		交通費		旅費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
6 会議費		会場費		交通費	
		自動車燃料費		資料作成費	
		振込料			
7 資料作成費		印刷製本費		翻訳料	
		筆耕料		振込料	
8 資料購入費		法規追録代		参考図書代	
		新聞(日刊紙) 購読料		雑誌等購読料	
		有料データベース 等利用料		振込料	
9 人件費		賃金		社会保険料等	
		振込料			
10 事務所費		備品購入費		事務機器等 リース代	
		消耗品等事務費		印刷代	
		振込料		配送手数料	
11 通信運搬・ 自動車燃料費		電話料等(按分)		郵便料等	
		自動車燃料費 (按分)		その他	
支出年月日	R4年5月24日	現金出納簿 支出番号	2	合計	123380 円

支出明細書兼支出証明書

支出番号 2

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	② 研 修 費	3 広 報 費	4 広 聴 費		出席者負担金 会費 ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会 議 費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費（郵便料等）				
支出目的 (支出事由)	地方議員研究会 議員カマ70動画センター受講料支出のため				
内 容	地方議員研究会 議員カマ70動画センター受講料 「武力攻撃から身を守る国民保護概要」(講師 川本達志氏)				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
R4年5月10日	一般社団法人CKセンター		10,000 円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 森合秀行 					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。
 ※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

領 収 書 等 整 理 票

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

ご利用明細票

お取扱日	店番	お取引内容
04-05-10	82443	カート送金
記号	番号	
取扱番号	お取引金額	
N191	*10,000	
4205	残高	
楽天銀行 第四営業支店 普通 7128969 シヤ)シーケーセミナー		
送金料金 *220円 振込予定日 04-05-10 モリアイヒテスキ		

ご利用いただきましてありがとうございました。

—— ゆうちょ銀行 ——

原本

ご利用明細票

お取扱日	店番	お取引内容
04-05-10	82443	カート送金
記号	番号	
取扱番号	お取引金額	
N191	*10,000	
4205	残高	
楽天銀行 第四営業支店 普通 7128969 シヤ)シーケーセミナー		
送金料金 *220円 振込予定日 04-05-10 モリアイヒテスキ		

ご利用いただきましてありがとうございました。

—— ゆうちょ銀行 ——

孔

緊急
企画

川本講師 動画セミナー第6弾

令和4年3月緊急撮影

議員カアツプ

動画セミナー



かわもと たつし
川本 達志

元廿日市市副市長、元広島県財政課職員
「役所を動かす質問の仕方」著者

会派や、各議会、都道府県市議会議長会、広域町村議会議長会でも
大好評！何度でも学習できる動画セミナー！

1 ✓ 武力攻撃から身を守る
国民保護概要

- ・武力攻撃の種類による避難の留意点
- ・国、都道府県、市町村の役割
- ・いまこそ考える危機管理

2 出生数過去最低の衝撃、
人口減少問題

- ・令和4年2月発表の人口動態統計
- ・人口ビジョンの再確認
- ・人口が減ると何が問題か

3 新人議員研修パート1
議員活動の基礎

- ・ルールを学ぼう
- ・学習方法を知ろう
- ・先輩議員に聞くのはやめよう
- ・過去セミナーでの疑問の共有

4 新人議員研修パート2
自治体予算の基礎

- ・予算のルール
- ・予算審議の視点
- ・予算がないって役所が言う理由
- ・貯金がない場合

5 新人議員研修パート3
役所と職員の基礎

- ・役所、職員は何をしているか
- ・役所のよくある体質
- ・予算編成の仕組み
- ・議会の関与の方法

6 新人議員研修パート4
質問の作り方の基礎

- ・質問で成果を出すには
- ・質問の準備の仕方
- ・質問に必要な構造
- ・他市の事例の悪い使い方

7 財政問題徹底解説

- ・財源と事業計画
- ・一般財源とは何か
- ・税と交付税が増える？
- ・交付税の仕組み

8 持続可能な
自治体財政とは

- ・コロナと財政
- ・今後の地方財政
- ・夕張市の問題
- ・持続可能にするために議会ができること

9 決算カードの活用方法

- ・決算カードとは何か
- ・決算カードを見てみよう
- ・類似団体とは何か
- ・収支の見るポイント

10 財政指標の考え方と
比較方法

- ・経常収支比率の意味
- ・健全化判断比率の基準
- ・財政比較の手法
- ・議員がみるべき視点


※1コマ約1時間の新規の撮りだしセミナー動画

※こちらから送るUSBをパソコン等に挿すだけで動画をご覧いただけます

10コマすべて購入して
いただいた方への

7大特典

先着
50名
まで

- | | | | | | | | |
|---------|---------------------------------|---------|----------------------------------|---------|--|---|--|
| 特典
1 | 申込者の自治体の
決算カード | 特典
2 | 申込者の自治体の
財政状況資料集
(財政比較分析表) | 特典
3 | 申込者の自治体の
類似団体
比較カード | 特典
4 | 令和2年度決算の
全国自治体の
健全化判断比率
Excelファイル |
| 特典
5 | 健全化判断比率等
の解説資料・財政
用語の説明資料 | 特典
6 | 令和4年度
地方財政対策の
概要 | 特典
7 | 人気講師
川本先生への質問権(zoomまたはお電話)
(上記特典およびセミナーに関してなんでも相談) |  | |

お申込みは ☎ FAX または ✉ メールにて

メール申込み mail@chihogiken.or.jp FAX申込み 下記申込書に明記の上 **050-6868-9679** にお送りください。

ご希望の講座のチェックボックスへ チェックください。

<input checked="" type="checkbox"/> 1 武力攻撃から身を守る国民保護概要	6 新人議員研修パート4 質問の作り方の基礎
2 出生数過去最低の衝撃、人口減少問題	7 財政問題徹底解説
3 新人議員研修パート1 議員活動の基礎	8 持続可能な自治体財政とは
4 新人議員研修パート2 自治体予算の基礎	9 決算カードの活用方法
● 5 新人議員研修パート3 役所と職員の基礎	10 財政指標の考え方と比較方法

お名前	(フリガナ) 森合 秀行 森合 秀行	貴議会名	郡山市議会 (2 期目)
電話番号	(024) 953-7885	FAX番号	(024) 953-7885
郵送先住所	〒(963-0119) 福島県 郡山市 日六段 50-1		
E-mail	[Redacted]		
申込み合計	10,000円 × 講座 = 円		

※ご指定が無い場合は議会事務局様宛で郵送させていただきます。

料金

1講座分 10,000円 税込

お問い合わせ

地方議員研究会

〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1-2-2
大阪駅前第2ビル2階5-6号室

TEL 050-6868-9678

FAX 050-6868-9679

メール mail@chihogiken.or.jp

令和4年5月10日(火)

福島県郡山市議会
森合秀行様

地方議員研究会
CKセミナー事務局
電話 050-6868-9678
(平日9～12時、13～17時)
FAX 050-6868-9679

入金確認書

このたびは、地方議員研究会主催 研修会にお申込みいただきありがとうございます。
受講料のお振込みを下記のとおり確認いたしました。
資料、USBデータ、領収証は、一週間以内に郵送いたします。
データの無断転載等にご遠慮願います。
またのご利用をお待ちしております。

記

お申込み講座	金額	備考
① 【川本6-1】 武力攻撃から身を守る国民保護概要 [1]	¥10,000	動画
領収書宛名:	森合秀行様	領収書金額: ¥10,000
お振込み金額:	¥10,000	
お振込み口:	令和4年5月10日(火)	お届け先: 〒963-0119 福島県郡山市巴六段50-1
お振込み名義:	森合秀行様	

令和4年5月10日(火)

福島県郡山市議会
森合秀行様

地方議員研究会
CKセミナー事務局
電話 050-6868-9678
(平日9～12時、13～17時)
FAX 050-6868-9679

受講確認書

このたびは、地方議員研究会主催 研修会にお申込みいただきありがとうございます。
お申込みいただきました内容を下記のとおりご確認申し上げます。
つきましては、お確かめのうえ、事前に受講料のお振込みをお願いいたします。
キャンセルの場合は、必ずご連絡をお願いいたします。
お振込み確認後、入金確認のご連絡をいたします。
資料、USBデータ、領収証は、お振込み確認後、一週間以内に郵送いたします。
データの無断転載等をご遠慮願います。

記

お申込み講座	金額	備考
① 【川本6-1】 武力攻撃から身を守る国民保護概要 [1]	¥10,000	動画
領収書宛名： ご請求額： 【お振込み口座】 楽天銀行 第四営業支店 普通 7128969 名義 一般社団法人CKセミナー	森合秀行様 ¥10,000	お届け先：〒963-0119 福島県郡山市巳六段50-1

志翔会研修報告書

(地方議員研究会動画セミナー)

武力攻撃から身を守る国民保護概要

講師：地方議員研究会統括コンサルタント川本達志氏

本年2月のロシアのウクライナ侵攻という衝撃的な事象に対し、日本もロシア、中国、北朝鮮の核保有国と海を隔てて国境を接し、決して遠い他国の出来事とはいえ現実がある。そこで、ミサイル攻撃、テロなどの外国の武力攻撃に対して、国民をいかに保護するかという視点で仕組みを法制度化したものが、国民保護法である。

国民保護とは、万一、武力攻撃や大規模テロが起こった際に、正確な情報を把握し、住民に伝え、住民が正しく避難できるようにする。住民の救援、武力攻撃への対処を行うために、国、県、市町村、そして住民が協力して、住民を守るための仕組みであり、住民の生命や財産を守るという意味では、地方公共団体や消防の本来の役割であるとのことだった。また、国民保護法の中では、国民の生命、身体及び財産を武力事態等から保護するための国や、地方公共団体などの重要な役割を「避難」「救援」「武力攻撃に伴う被害の最小化」の3つを柱として定めているという。次に、防災と国民保護の違いであるが、最大のポイントは、防災は自治事務であり、一方で国民保護は、法定受託義務である点が最大の違いであるとのことだった。それにより、防災は、地方自治体が対応主体であり、対策本部も設置するが、国民保護は、国が対応主体のメインであり、対策本部も国の指定による設置となるとのことだった。地方公共団体の重要な役割である「避難」「救援」「武力攻撃に伴う被害の最小化」の3つ柱を円滑に実施するために国の国民の保護に関する基本指針に基づいて、都道府県、市町村ごとに国民保護計画が策定されており、本市でも郡山市国民保護計画が策定されている。日頃から、自分の自治体の国民保護計画に目を通し、疑問点などがあれば市政一般質問等で見解を質すなどといった関心を高めていく必要があると講師は主張しており、その点はしっかり実践していきたいと思った。

武力攻撃から身を守る 国民保護概要

消防庁の資料(「国民保護のしくみ」)等の解説による

地方議員研究会 統括コンサルタント 川本達志

武力攻撃災害への対処

国、都道府県、市町村の各機関が協力して対処

- 生活関連等施設(原子力事業所、ダム、鉄道施設等)の安全の確保、警備の強化、立入制限等
- 危険物、毒物、劇物、高圧ガス等の取扱所での製造等の禁止・制限等
- 警戒区域の設定と区域内への立入制限・禁止、退去命令
- 消火、救急及び救助活動

【国民保護法における規定内容】

応急措置等

- ・生活関連等施設の安全確保
- ・危険物質等に係る武力攻撃災害の発生防止
- ・石油コンビナート等に係る武力攻撃災害への対処
- ・武力攻撃原子力災害への対処
- ・原子炉等に係る武力攻撃災害の発生等の防止
- ・放射線性物質等による汚染の拡大の防止
- ・協力の要請に係る安全の確保
- ・市町村長の事前措置、退避の指示等
- ・土地等への立入り、応急公用負担等
- ・警戒区域の設定・消火、負傷者の搬送、被災者の救助等への協力・消防庁長官の指示・各種特例措置 等

被災情報の収集等

- ・被災情報の収集の努力義務
- ・被災情報の報告
- ・被災情報の公表等

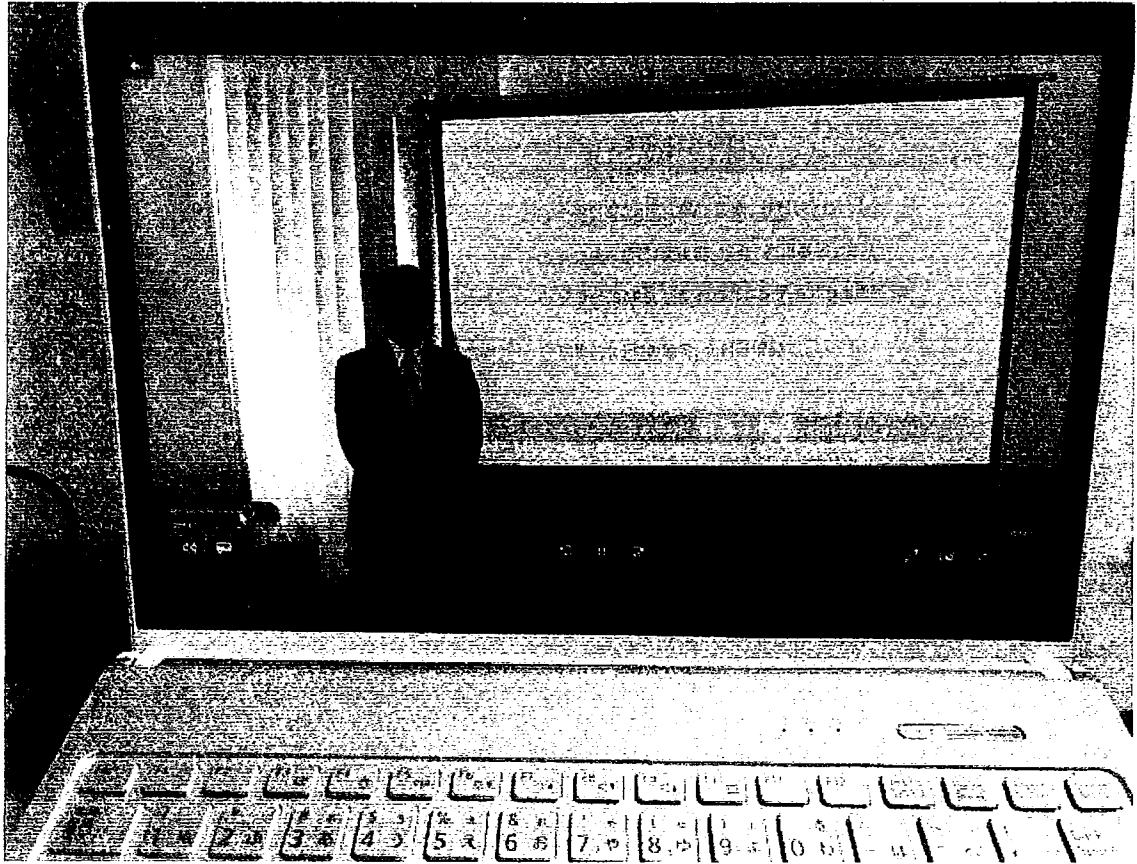
武力攻撃災害への対処の基
本事項

国民の通報義務等

通報の発令


関係機関への緊急通報の通

知照通報の放送



支出明細書兼支出証明書

支出番号 2

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費		出席負担金、会費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費（郵便料等）				
支出目的 (支出事由)	地方議会サミット2022の参加費				※該当する支出費目を記入
内 容	地方議会サミット2022の参加費 (R4年5月12-13日 早稲田大学大隈記念講堂)				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
R4年5月10日	一般社団法人エフエス研究会		10,000 円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 森合秀行 					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。
 ※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

領 収 書 等 整 理 票

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

ご利用明細票

お取扱日	店番	お取引内容
04-05-10	82443	カート送金
記号	番号	
取扱番号		お取引金額
N183		*10,000
		残高

三菱UFJ銀行
日本橋中央支店
普通 200471
イッハ[®]ンシャタ[®]ンホウジ[®]ン マニフエストケン
キユウカイ
送金料金 *220円
振込予定日 04-05-10
モリアイヒテ[®]ユキ コオリヤマシキ[®]カイ

ご利用いただきましてありがとうございました。

—— ゆうちょ銀行 ——

原本

ご利用明細票

お取扱日	店番	お取引内容
04-05-10	82443	カート送金
記号	番号	
取扱番号		お取引金額
N183		*10,000
		残高

三菱UFJ銀行
日本橋中央支店
普通 200471
イッハ[®]ンシャタ[®]ンホウジ[®]ン マニフエストケン
キユウカイ
送金料金 *220円
振込予定日 04-05-10
モリアイヒテ[®]ユキ コオリヤマシキ[®]カイ

ご利用いただきましてありがとうございました。

—— ゆうちょ銀行 ——

乳

志翔会 森合 秀行様

2022年4月26日

一般社団法人マニフェスト研究会

【5/12&13 両日】★会場★参加「全国地方議会サミット 2022」請求書の送付について

拝啓

お世話になっております。日頃は、ローカル・マニフェスト推進連盟の活動にご理解・ご協力賜り、ありがとうございます。

この度は、【5/12&13 両日】★会場★参加「全国地方議会サミット 2022」への参加お申込み誠にありがとうございます。下記点線以下が参加費のご請求書となりますので、内容をご確認のうえ発行日から1か月以内を目途にご入金くださいますよう、よろしくごお願い申し上げます。

ご多用のところお手数をおかけし恐れ入りますが、何卒宜しくごお願い致します。ご不明な点等ございましたら、下記問合せ先までご連絡ください。

敬具

請求 No.202230701

2022年4月26日

請求書

志翔会 森合 秀行様

一般社団法人マニフェスト研究会

代表理事 中村 健

〒162-0041

東京都新宿区早稲田鶴巻町 517-1

ドロード早稲田 402

電話：03-6709-6739

下記の通りご請求申し上げます。

¥10000-

内容	金額	備考
【5/12&13 両日】★会場★参加「全国地方議会サミット 2022」参加費 議員	¥10000-	議員 1 名様 (@¥10000)
—余白—		
合計	¥10000-	税込

【お振込み期限】 請求書発行日から1か月以内を目途にお願いします。

【お振込み先】

三菱UFJ銀行 日本橋中央支店 普通) 0200471

一般社団法人マニフェスト研究会

※ 誠に恐縮ですが、お振込み手数料はご負担願います。

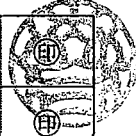
出張（調査等）報告書兼旅費請求書（精算払用）

支出番号 2

会派会長様

下記のとおり出張（調査等）したので承認いただくとともに、旅費を請求いたします。



出張（調査等）議員名

・ 森合秀行		・	印
・	印	・	印
・	印	・	印
・	印	・	印
・	印	・	印
・	印	・	印


記

期 間	R4 年 5 月 12 日 ~ R4 年 5 月 13 日 (1泊2日)
目 的	全国地方議会サミット 2022 (日-加・東北推進連携) 参加のため。
用 務 先	早稲田大学大隈記念講堂 (東京都新宿区)
行 程	別紙・行程表の通り
内容及び成果	別紙・報告書の通り

上記のとおり出張（調査等）を承認します。

会派会長	経理責任者	受 理 日	R4 年 5 月 24 日
		確 認 日	R4 年 5 月 24 日
		支 出 日	R4 年 5 月 24 日

※添付書類：行程表、調査等先説明資料、要請・陳情書（写）、調査等先の名刺、写真、成果報告書他

旅費請求額	39,820 円	左記の旅費を受領しました。 R4 年 5 月 24 日 代表者 森合秀行 
-------	----------	---

全国地方議会 サミット 2022

2022 05.12(木) > 05.13(金) 早稲田大学大隈講堂(会場先着) オンライン配信併用 300名(名額)

多様な

議員、参画、
政策形成

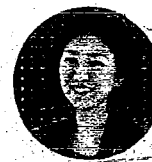
デジタルで
広がる・つながる・深まる
議会改革

いま地方議会には、新型コロナウイルス感染症をはじめ多様な課題の解決へ向けて、多様な意見の集約と政策への反映が求められています。デジタル活用においては、委員会のオンライン開催に関する全国市議会議長会による参考条例が示されるなど、その機運が高まっています。また、政治分野における男女共同参画の推進も求められるなど、議会の多様性の確保への体制の整備も迫られています。専門家や当事者の議論に加え、各地の議会から事例紹介も交えて大いに提起、発信します。是非ご参加ください。

Day1 < 5/12 (木) > 13:00-18:00
登壇者紹介



チーム議会で取り組む
自己決定・自己責任の地方自治
元三重県知事
北川 正恭



一人一人の多様な幸せを実現する
デジタル庁のミッション
元デジタル大臣
牧島 かれん



住民自治と多様な議員で
構成された活力ある議会
天正大学社会共生物学部教授
江藤 俊昭



各地からオンライン登壇も！
オンライン議会の展開事例
月刊『カバナシス』編集主幹
千葉 茂明



多様な議員の一般質問を
議会の政策形成へ
法政大学法学部教授
土山 希美枝

Day2 < 5/13 (金) > 10:00-16:00
登壇者紹介



コロナ2年の経験を
どう活かしていくか？
法政大学総長
廣瀬 克哉



地方議会における
男女共同参画の推進と実践
日本大学法学部教授
林 紀行



速報！議会改革度調査
ランキングとトレンド
早稲田大学マニフェスト研究所事務局長
中村 健



Z世代にも届く！
デジタルを活用した広報・広聴
株式会社PROTEO Media代表
古井 康介



いまこそ問われる！
地方自治と議会の役割
元総務大臣
片山 善博



ZEXY代表
小林 真子



ZEXY副代表
吉永 一輝

※登壇者やプログラム、開催方法等は変更になる可能性があります。

詳細プログラム
開催概要は裏面へ

主催・共催

ローカル・マニフェスト推進連盟

Manifesto Awards

早稲田大学
マニフェスト研究所

後援

全国市議会議長会
National Association of Chairpersons of City Councils

全国町村議会議長会
National Association Chairpersons of Town and Village Assemblies

13:00-13:10 オープニング

13:10-13:30 チーム議会で取り組む「自己決定・自己責任」の地方自治

北川 正恭 早稲田大学名誉教授/元三重県知事

13:30-13:45 一人一人の多様な幸せを実現する デジタル庁のミッション

※動画出演 牧島 かれん デジタル大臣

13:50-15:00 住民自治と多様な議員で構成された活力ある議会

江藤 俊昭 大正大学社会共生学部教授

寺沢 さゆり 長野県長野市議会 議長/全国市議会議長会 副会長

伊波 篤 沖縄県読谷村議会 議長/全国町村議会議長会 理事

15:10-16:45 各地からオンライン登壇も!オンライン議会の展開事例 **各地からオンライン登壇予定**

千葉 茂明 月刊「ガバナンス」編集主幹/コーディネーター

清水 克士 滋賀県大津市議会 議会局長 「なぜオンラインが必要なのか一大津市議会の経験から」

岩崎 弘宜 茨城県取手市議会事務局次長 「こんなこともできる!オンライン取手市議会デモテックへの取り組みから」

実践紹介 中野 智基 愛知県知立市議会 議長 「議会オンラインへの対応と市民とつながる・深まる議会改革」

実践紹介 松尾 徳晴 福岡県春日市議会 議長 米丸 貴浩 福岡県春日市議会議員/広報広聴委員長

「市民とつながる『議員と語ろう 議会報告会』オンライン」

16:55-17:55 多様な議員の一般質問を議会の政策形成へ **各地からオンライン登壇予定**

土山 希美枝 法政大学法学部教授/コーディネーター

実践紹介 西原 浩 北海道別海町議会 議長 「一般質問検討会議から議会の政策形成へ」

実践紹介 青野 敏 北海道鷹栖町議会議員 片山 兵衛 北海道鷹栖町議会議員

「一般質問でまいたタネを市民と共有し議会の政策形成へつなげる」

17:55-18:00 クロージング

2022.05.13 **FRI** 10:00~16:00

第 **2** 日目

10:00-10:05 オープニング

● 5-10:50 コロナ2年の経験をどう活かしていくか!?

廣瀬 克哉 法政大学総長

11:00-12:00 地方議会における男女共同参画の推進と実践 **各地からオンライン登壇予定**

林 紀行 日本大学法学部教授/コーディネーター

実践紹介 永野 裕子 東京都豊島区議会議員 出産議員ネットワーク呼びかけ人 「出産・子育てと議員活動の両立両立支援のための体制整備」

実践紹介 高橋たい子 宮城県柴田町議会 議長 平間奈緒美 宮城県柴田町議会 副議長

「正副女性議長が取り組む柴田町議会の男女共同参画の推進」

昼休憩

13:00-13:45 速報!議会改革度調査ランキングとトレンド

中村 健 早稲田大学マニフェスト研究所事務局長

13:45-14:45 Z世代にも届く! デジタルを活用した広報・広聴

古井 康介 株式会社POTETO Media 代表

小林 真子 ZEXT 代表

吉永 一輝 ZEXT 副代表

14:55-15:40 いまこそ問われる! 地方自治と議会の役割

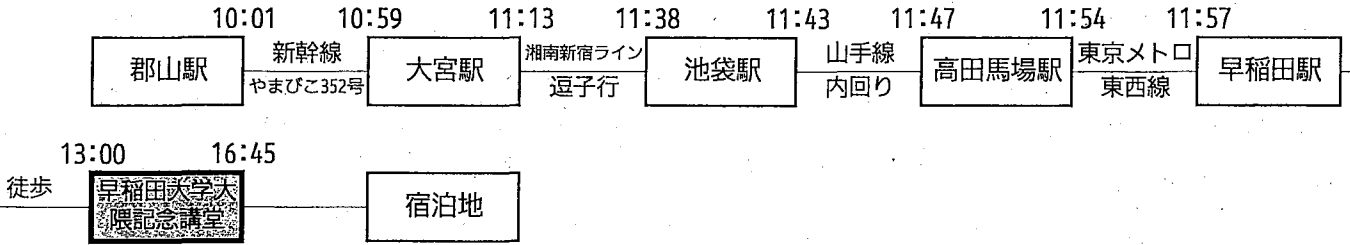
片山 善博 大正大学社会共生学部 教授/元総務大臣

15:40-16:00 サミット宣言・クロージング

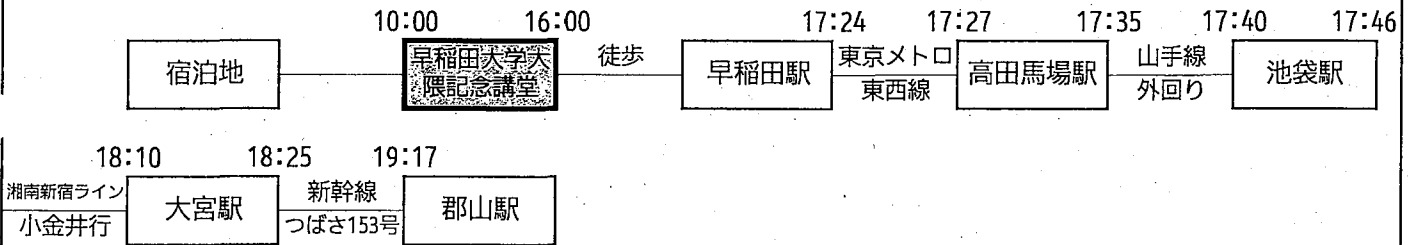
令和4年度 志翔会 行政調査行程表

1 行程

□ 1日目：5月12日（木）



□ 2日目：5月13日（金）



2 人員 1名

森合 秀行 議員

3 視察内容

- 1 令和4年5月12日（木）-13日（金）
 - 【ローカル・マニフェスト推進連盟】
 - 全国地方議会サミット2022

4 事務局連絡先・会場

- 【事務局】早稲田大学マニフェスト研究所
東京都新宿区早稲田鶴巻町517-1
ドラード早稲田402
- 【会場】早稲田大学大隈記念講堂
東京都新宿区戸塚町1-104

5 その他

行政調査旅費計算書

会派名 : 志翔会
 参加議員 : 森合 秀行
 日程 : 令和4年5月12日 (木) ~13日 (金)
 行先 : 早稲田大学大隈記念講堂 (東京都新宿区戸塚町1-104)

5月12日	郡山駅	新幹線 196.4	大宮駅	湘南新宿 ライン 22.6	池袋駅	山手線 2.1	高田馬場 駅	東京メト ロ 1.7	早稲田 駅									
運賃	4,070							※									4,070	
急行料金	5,440																5,440	
席種	グリーン																0	
実費																		0

5月13日	早稲田 駅	東京メト ロ 1.7	高田馬場	湘南新宿 ライン 22.6	池袋駅	山手線 2.1	大宮 駅	新幹線 196.4	郡山 駅									
運賃	※		4,070														4,070	
急行料金								5,440								5,440		
席種								グリーン								0		
実費																		0

※日当対応

交通費	19,020		19,020	
日当	3,000 ×	2日 =	6,000	
宿泊費	14,800 ×	1泊 =	14,800	
合計			39,820 円	× 1名 = 39,820 円

志翔会研修報告書
地方議会サミット 2022

日時 令和4年5月12日・13日

会場 早稲田大学大隈記念講堂（東京都新宿区）

◆1日目（5月12日）講演内容について

■チーム議会で取り組む「自己決定・自己責任の地方議会」

（早稲田大学名誉教授北川正恭氏）

早稲田大学マニフェスト研究所の創設者で、地方議会改革の先駆者である元三重県知事の北川氏からは、日頃からよく話されている地方から国を変える、地方議会どうし切磋琢磨しながら良い施策を学び合う善政競争、TTP（徹底的にパクリ）といった話をしながら生活者主権の実現といった話でまとめていた。

■デジタル担当大臣牧島かれん氏の動画講演

デジタル担当大臣の牧島氏からは、デジタル庁の理念、目的、庁内組織の体制について、またデジタル社会による国民の恩恵について説明を受けた。牧島大臣は、国内ではICU、海外ではアメリカのジョージワシントン大学院卒業しているだけあって、たくさんのカタカナ英語が講演中も登場したが、大変美しい発音だったのが印象的だった。

■住民自治と多様な議員で構成された活力ある議会

大正大学の江藤教授をコーディネーターに長野市の寺沢議長と沖縄県読谷村の伊波議長から量的削減から質的な充実そして最近のオンラインなどDX活用しながらの議会改革のあり方についてのディスカッションが行われた。

■オンライン議会の事例

月刊「ガバナンス」編集主幹千葉氏をコーディネーターに、滋賀県大津市議会事務局長清水氏から「なぜオンラインが必要なのかー大津市議会の経験から」、茨城県取手市議会事務局次長岩崎氏から「こんなこともできる！オンライン・取手市議会デモテックへの取り組みから」、愛知県知立市議会議長中野氏から「議会オンラインへの対応と市民とつながる・深まる議会改革」、福岡県春日市議会議長松尾氏、福岡県春日市議会広報広聴委員長米丸氏「市民とつながるー『議員と語ろう 議会報告会』オンライン」について、それぞれ実践内容の説明を受けた。特に2021年、2022年と2年連続でマニフェストランキングトップの取手市議会のオンラインの取り組みデモテックは、中核市である本市議会でもぜひ取り組んでいくべき内容と感じた。

■多様な議員の一般質問を議会の政策形成へ

土山希美枝 法政大学法学部 教授をコーディネーターに、実践紹介として西原 浩北海道別海町議会議長から「一般質問検討会議から議会の政策形成へ」、青野敏北海道鷹栖町議会議員、片山兵衛北海道鷹栖町議会議員から「一般質問でまいたタネを市民と共有し議会の政

策形成へつなげる」といった内容で実践例の紹介があった。

◆2日目(5月13日)の講演内容について

■コロナ2年の経験をどう活かしていくか

法政大学総長の広瀬氏からコロナによって、非常時にどのように役所や議会が機能を維持していくのか、また、最近のオンラインを活用した本会議など議会運営が行えるような法令改正が必要なのではないかといった示唆に富む提言があった。

■地方議会における男女共同参画の推進と実践

(コーディネーター・林紀行日本大学法学部 教授/実践紹介:永野 裕子東京都豊島区議会議員/出産議員ネットワーク発起人・代表 「出産・子育てと議員活動の両立両立支援のための体制整備」実践紹介:高橋たい子宮城県柴田町議会議長、間奈緒美 宮城県柴田町議会副議長「正副女性議長が取り組む柴田町議会の男女共同参画の推進」)

永野氏は、出産議員ネットワークを立ち上げ、国会議員に働きかけをしながら法令改正や議会運営標準規則なども出産育児に対応まで実現するまでの取り組みが非常に印象的だった。柴田町議会の高橋氏、平間氏からは女性が率先して活躍する議会での取り組みの解説を受けた。

■速報!議会改革度調査ランキングとトレンド

(中村健早稲田大学マニフェスト研究所 事務局長)

今年の議会改革度ランキングの速報があった。今年は、2年連続で茨城県取手市議会だった。やはりオンラインを活用したデモテックが目玉となっていた。また、取手市議会は、市議会だよりも紙は廃止して、ウェブ上に載せているとのことだった。

■Z世代にも届く!デジタルを活用した広報・広聴

(講演・セッション古井 康介株式会社 POTETO Media 代表・小林 真子 ZEXT 代表・吉永 一輝 ZEXT 副代表)

Z世代に向けた、わかりやすいSNSなど活用した情報発信について、若者関心などさまざまな状況を踏まえながらその手順について解説を受けた。流石に広告を生業としているだけあって古井氏のプレゼンはパワーポイントも上手に活用しながら印象に残るわかりやすい内容だった。

■いまこそ問われる!地方自治と議会の役割(大正大学教授片山 善博氏)

元総務大臣で大正大学教授の片山 善博氏から最近報道された国交省の統計改ざん問題を通じて行政に対する国民の不信感の増大、街路樹の伐採をめぐる住民間の対立の調整など身近な地域である自治体や地方議会のあり方などの問題を提起しながら、どのように地方自治の本旨である住民自治を実現するか説明を受けた。

■まとめ

コロナ禍において、やはり大きな武器となったのはオンラインを中心とする情報技術の進化をどのように取り入れながら、市民主体の議会の運営をしていくかが大切なのかというのを痛感した会議であった。

【議会改革の本史の第2ステージの豊富化のための戦略】

- ① 第1ステージから第2ステージへ（形式改革から実質改革へ）
- ② 第1ステージの根拠：国政と過去となる地方政治＝機関競争主義
 - ▶ 二元制：機関としての議会と首長との政策競争、議会意思を示すための討議
 - ▶ 直接民主制の導入：行政にも議会にも住民参加
- ③ 第2ステージの根拠：「住民自治の根幹」としての議会
 - ▶ 地域経営の重要な権限はすべて議会→「住民自治の根幹」だからだ→多様性、公開と討議、世論形成
- ④ 第1ステージと第2ステージの豊富化のための視点と実践：多様化
 - ▶ 第1ステージでの住民参加の豊富化：多様な住民参加（報告から広聴、外から/ともに内）
 - ▶ 第2ステージでの多様性：議員の属性の多様化

出産・子育てと議員活動の 両立支援のための体制整備

— 地方議会における男女共同参画の推進と実践 —

全国地方議会サミット2022

～多様な議員、参画、政策形成～

2022年5月13日

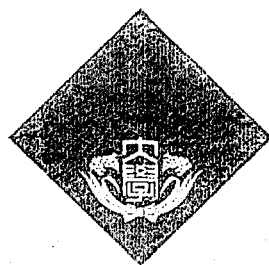
永野 裕子

(豊島区議会議員・出産議員ネットワーク代表)

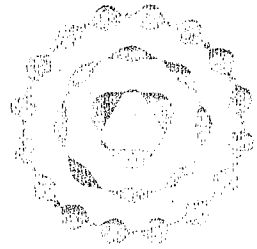
議会改革度調査2021

<地方議会サミット プレ発表>

※本資料は、ユニバーサルデザインフォントを使用しています。



早稲田大学マニフェスト研究所
議会改革調査部会

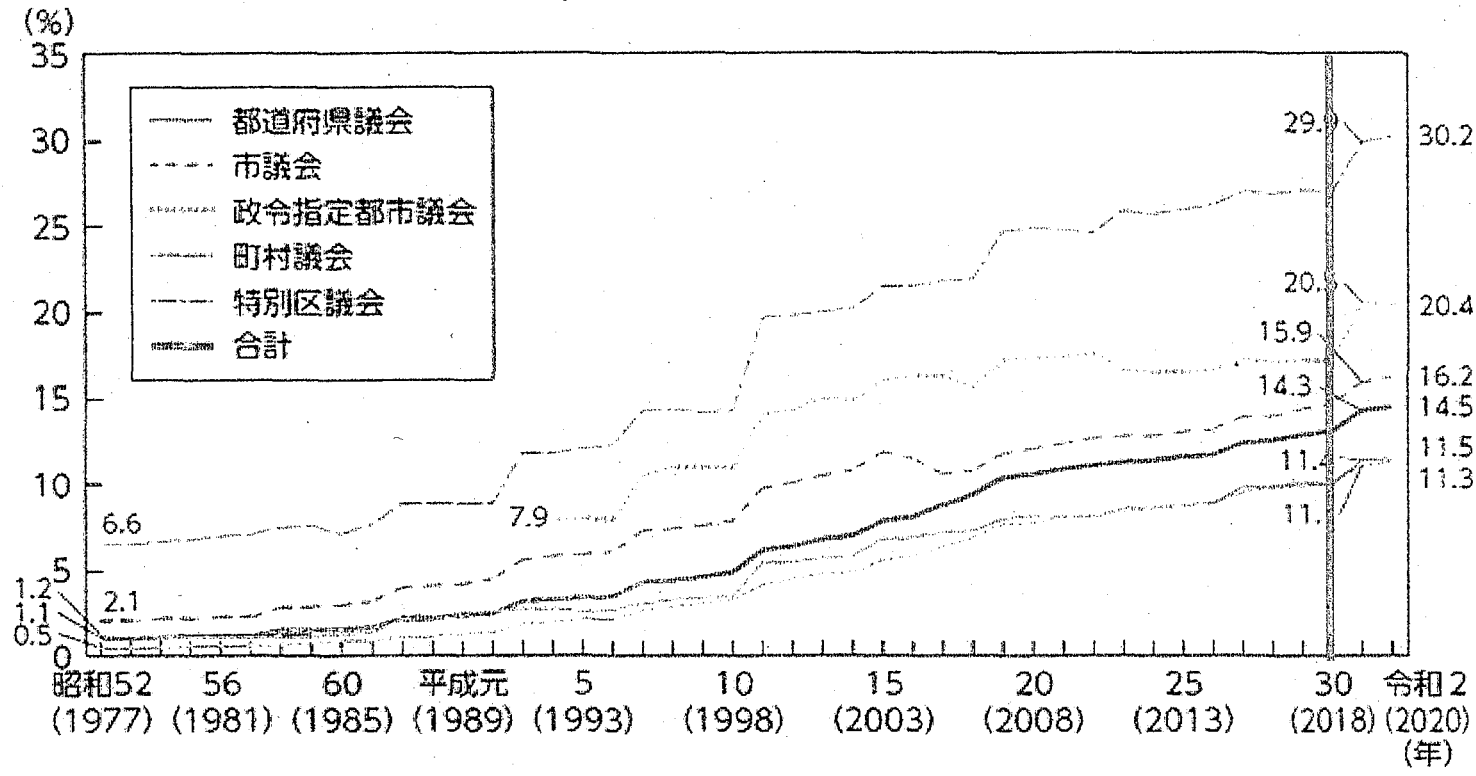


POTETO

政治を、わかりやすく。

**Z世代にも届く！
デジタルを活用した広報・広聴**

地方公共団体の議員の党派別所属割合



14.5%

(備考) 1. 総務省「地方公共団体の議会の議員及び長の所属党派別人員調等」をもとに内閣府において作成。
 2. 各年12月末現在。
 3. 市議会は政令指定都市議会を含む。なお、合計は都道府県議会及び市区町村議会の合計。

(出典) 男女共同参画局「男女共同参画白書 令和3年版」













出張（調査等）報告書兼旅費請求書（精算払用）

支出番号 2

会派会長様

下記のとおり出張（調査等）したので承認いただくとともに、旅費を請求いたします。



出張（調査等）議員名

・ 森合秀行		・	
・		・	
・		・	
・		・	
・		・	
・		・	


記

期 間	R4年5月18日 ~ R4年5月20日 (2泊3日)
目 的	自治体総合フェア2022 (一般社団法人日本経営協会主催) に参加の為
用 務 先	東京ビッグサイト (東京都江東区)
行 程	別紙、行程表の通り
内容及び成果	別紙、報告書の通り

上記のとおり出張（調査等）を承認します。

会派会長	経理責任者	受 理 日	R4年5月24日
		確 認 日	R4年5月24日
		支 出 日	R4年5月24日

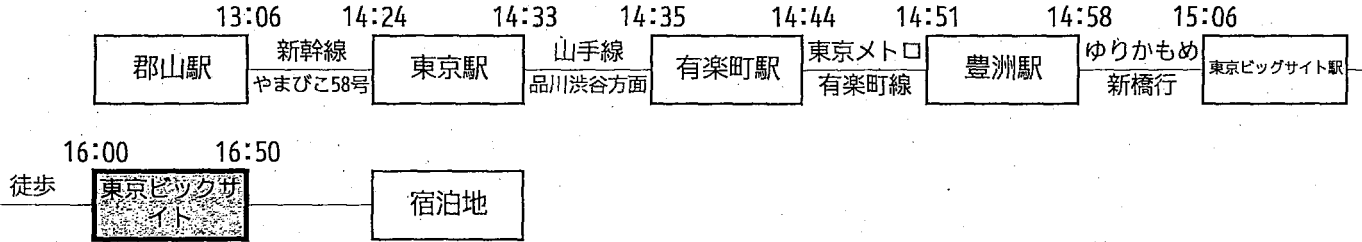
※添付書類：行程表、調査等先説明資料、要請・陳情書（写）、調査等先の名刺、写真、成果報告書他

旅費請求額	63,120 円	左記の旅費を受領しました。 R4年5月24日 代表者 森合秀行 
-------	----------	--

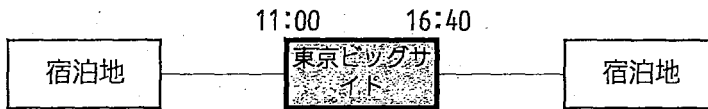
令和4年度 志翔会 行政調査行程表

1 行程

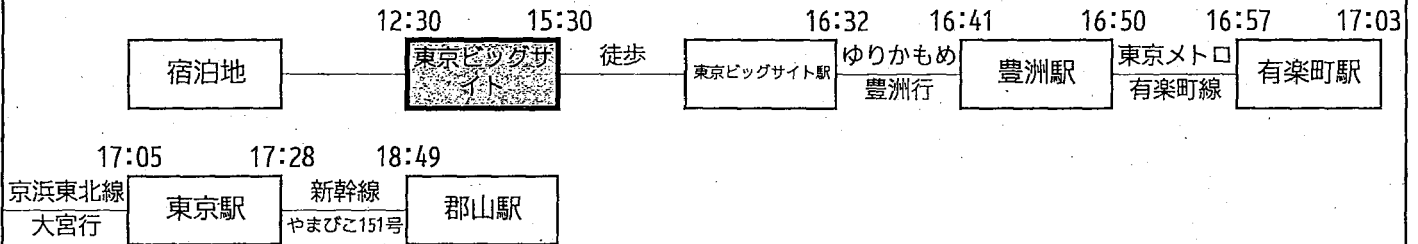
□ 1日目：5月18日（水）



□ 2日目：5月19日（木）



□ 3日目：5月20日（金）



2 人員 1名

森合 秀行 議員

3 視察内容

- 令和4年5月18日（水）-20日（金）
【一般社団法人日本経営協会】
○自治体総合フェア

4 事務局連絡先・会場

○【事務局】一般社団法人日本経営協会
東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-8

【会場】東京ビッグサイト西展示棟・西3ホール
東京都江東区有明3-21-1

5 その他

行政調査旅費計算書

会派名 : 志翔会
 参加議員 : 森合 秀行
 日程 : 令和4年5月18日(水)~20日(金)
 行先 : 東京ビッグサイト西展示棟・西3ホール(東京都江東区有明3-21-1)

5月18日	郡山駅	新幹線 226.7	東京駅	山手線 0.8	有楽町駅	東京メトロ 3.9	豊洲駅	ゆりかもめ 3.4	東京ビッグサイト駅						
運賃	4,070		※		260								4,330		
急行料金	7,930												7,930		
席種	グリーン												0		
実費													0		

5月20日	東京ビッグサイト駅	ゆりかもめ 3.4	豊洲駅	東京メトロ 3.9	有楽町駅	京浜東北線 0.8	東京駅	新幹線 226.7	郡山駅						
運賃	260		※		4,070								4,330		
急行料金							7,930						7,930		
席種							グリーン						0		
実費													0		

※日当対応

交通費	24,520		24,520
日当	3,000 ×	3日 =	9,000
宿泊費	14,800 ×	2泊 =	29,600
合計			63,120 円 × 1名 = 63,120 円

開催概要

自治体総合フェア2022概要

名称

自治体総合フェア2022

テーマ

地域で創り、育み、守り、持続可能な地域社会へ

主催

一般社団法人日本経営協会

会期

2022年5月18日(水)・19日(木)・20日(金) 10:00~17:00

会場

東京ビッグサイト 西展示棟・西3ホール

〒135-0063 東京都江東区有明3-21-1 【会場案内】

後援(予定)

内閣府、総務省、消防庁、文部科学省、厚生労働省、国土交通省、全国知事会、全国市長会、全国町村会、指定都市市長会、全国都道府県議会議長会、全国市議会議長会、全国町村議会議長会、東京都、独立行政法人情報処理推進機構、国立研究開発法人防災科学技術研究所、地方公共団体情報システム機構、日本放送協会(NHK)

協賛(予定)

5月18日(水)

カンファレンス

A-1 10:30~11:30 **ウェルカムスピーチ**

まち・ひと・しごと創生(地方創生)における「ひとの創生」とは
(一財)地域活性化センター
理事長 **椎川 忍氏**

A-2 12:00~13:00

地域の稼ぎを生むゼロカーボンシティ
~地域経済循環の仕組みを作るエネルギーの地産地消~
たんたんエナジー(株)
代表取締役 **木原 浩貴氏**
福知山市
産業政策部エネルギー・環境戦略課長 **谷口 智広氏**
モデレーター:
(一社)ローカルグッド創成支援機構
事務局長 **稲垣 憲治氏**

A-3 13:30~14:30

好事例から考える/ガバメントクラウド
ファンディングの訴求ポイント
(株)トラストバンク
寄付文化デザイン部 GCF/災害支援チーム
荒井 聡氏

A-4 15:00~16:30

地域創生人材の創出と活用の実例
~地域プロジェクトマネージャー、
地域活性化起業者等の可能性~

■基調講演
大谷 明氏・ひたちなか市長

■パネルディスカッション
コーディネーター:
地域活性コンサルタント **高橋 恒夫氏**
コメンテーター:
筑波大学大学院事業構想研究所 教授 **河村 昌美氏**
ひたちなか市長 **大谷 明氏**
森野アソシエーツ(株) 代表取締役 **荒井 祥男氏**
尾長特務・定住センター 地域プロジェクトマネージャー **成田 朱実氏**
<特別協力:学校法人先端教育機構社会構想大学院大学>

B-1 11:00~12:00

スマートシティ施策の最新動向について

内閣府
科学技術・イノベーション推進事務局

B-2 12:30~13:30

地域DXを加速する
自治体×複業人材の共創

サービスデザイナー/(一社)Deep
Care Lab 理事/奈良県生駒市職員(複業)
田島 瑞希氏

さいたま市教育委員会
GIGAスクール構想プロジェクト
ITスペシャリストプロジェクトマネージャー
山本 修平氏

モデレーター:
(一社)行政情報システム研究所
主席研究員 **狩野 英司氏**

B-3 14:00~15:30

参加者に聞く!オンライン市役所の活用術
~地域や所属を超え、
全国の公務員の知見を集める場づくり~

富山市 企画調整課 **屋敷 昌範氏**
オンライン市役所 で参加者(予定)

B-4 16:00~16:50

激甚化する水害からどのようにして
命と暮らしを守るのか
~近年の豪雨災害による住民、社会福祉
施設、市役所等の被害を踏まえて~

東京大学大学院工学系研究科 教授
池内 幸司氏

C-1 11:00~11:40

今後の地域経済産業政策について

経済産業省 地域経済産業グループ
地域企業高度化推進課

C-2 12:30~13:30

リスクマネジメントのグレート・リセット
~SDGs時代の企業に求められるリスク
管理・BCP~

森総合研究所代表/
WOTA(株) **BB.univ 学長 森 健氏**

C-3 14:00~14:30

(スマートシティパビリオン特別セミナー)

都市機能の目となるネットワークカメラが
貢献するスマートシティソリューション

アクシスコミュニケーションズ(株)
カスタマーサクセス営業部
シニアキアアカウントマネージャー **大部 信氏**

C-4 15:00~16:30

(ワーキングイノベーション2022特別企画)

ワーケーション、やってたら勝手に
イノベーションになっちゃった秘訣を聞く!

登壇・パネリスト:
公務部門ワークスタイル改革研究会 研究主幹/
(一財)地域活性化センター シニアフェロー
箕浦 龍一氏
(株)ふるしきや
代表取締役 **田村 英彦氏**

ファシリテーター:
(一社)日本テレワーク協会
主席研究員 **大沢 彰氏**

自治体限定 プレゼンテーションセミナー

D-1 11:30~12:00 (株)ナカノアイシステム

地図で業務を効率化しませんか?
「統合型GIS GeDA」
統合型GIS GeDAは初心者・熟練者問わず快適に操作で
き、幅広い自治体業務に対応するシステムです。
部署単位から全市までカバーしており、本セミナーでは各種
機能及び活用事例についてご紹介いたします。
(株)ナカノアイシステム
ICTセンター **石塚 知亜希氏**

D-2 13:00~13:30 (株)BSNアイネット

行政の現場のニーズから生まれた課題解決型の
オンライン申請ソリューション「ゆびナビびらす」
行政システム構築ベンダが電子化効果を最大化した本当に使
えるオンライン申請ソリューションを提供。バックヤードの
事務処理や申請者の利便性が格段に向上し、場所や時間にと
られることのない行政を実現。
(株)BSNアイネット
事業戦略担当 シニアチーフ **下越 淳平氏**

D-3 14:00~14:30 (株)イーエルシステムズ

自治体DXソリューション「港区役所での
データ利活用(EBPM)のお取り組み」
港区役所様をお招きし、弊社製品「行政情報分析基盤 for L
GWAN-ASP」の具体的な利活用事例についてご紹介頂
きます。あなたの地域に潜む課題の解決方法が見つかるかも
しれません。是非ご参加下さい。

港区役所 企画経営部 企画課 **ご担当者様**

D-4 15:00~15:30 WOTA(株)

SDGs時代の防災・BCP
~防災・BCPの多角点総点検~
気候変動、地震活動の活発化、パンデミックによる劇的な環
境変化を踏まえ、新たな時代の自治体の防災・BCP再点検の
ポイントを、県庁・市役所また民間企業の防災・BCP、パ
ンデミック対応等の経験から解説。
WOTA(株)
BB.univ 学長 森 健氏

D-1~14は、
申込者を自治体に限定したセミナーのため、
自治体職員以外の方の申し込みがあっても
当日聴講はできませんので、ご了承ください。

※D-3、9、11は
自治体職員以外の聴講も可能です。



A-5 10:30~11:30

自治体DXの推進について

総務省
自治行政局 地域力創造グループ
地域情報化企画室長 小牧 兼太郎 氏

A-6 12:00~12:30

時代に合わせた窓口業務に！
自治体がキャッシュレスにする理由と
上手な運用方法

三鷹市 市民部市民課 青木 涼子 氏

A-7 13:00~14:30

自治体DX白書からひも解く！
自治体DX実践者のホンネ

DX白書 共同編集長/
磐梯町 CDO (最高デジタル責任者)
菅原 直敏 氏

自治体DX白書 共同編集長/
(株)電通 シニアコンサルタント
西島 公基 氏

A-8 15:00~16:30

不確かな時代を勝ち残る共創・公民連携のヒント
~SDGs志向の地方自治体と民間団体の関係性~

■基調講演
自治体首長 (予定)

■パネルディスカッション
コーディネーター:
関東学院大学准教授・
社会構想大学院大学特任教授 牧瀬 稔 氏
パネリスト:
(一社)シェアリングエコノミー協会事務局
次長 鏡 晋吾 氏
アソビュー(株) 彦坂 真依子 氏
自治体ゲスト (予定)

<特別協力: 関東学院大学地域創生実践研究所>

B-5 10:30~11:30

スマートシティで変わる教育分野
~STEAM教育から専門学校・大学の取り組み~

インテル(株)
公共・スマートシティ事業推進部
事業開発部長 新堀 公章 氏

インテル(株)
APJ データセンター・グループ・セールス
AI テクニカルソリューション スペシャリスト
大内山 浩 氏

B-6 12:00~13:00

都市と運動したメタパスによる
新たなまちづくりの可能性
~バーチャル渋谷の事例から学ぶ~

(一社)渋谷未来デザイン
理事/事務局長 長田 新子 氏

KDDI(株)
事業創造本部 副本部長 兼 ビジネス開発
部長 中馬 和彦 氏

B-7 13:30~14:30

自治体で広がる「民間人材公募」

大阪府四條畷市
元副市長 林 有理 氏
エン・ジャパン(株)
ソーシャルインパクト採用プロジェクト
プロジェクトリーダー 水野 美優 氏

B-8 15:30~16:30

スマートシティで実現する
「地域らしいまちづくり」

NEC
スーパーシティ事業推進本部
上席事業主幹 西岡 満代 氏

C-5 11:00~12:00

コロナ禍における
これからのオフィスのあり方
~ファシリティ・マネジメントの視点から~
(公社)日本ファシリティマネジメント協会
専務理事 成田 一郎 氏

C-6 12:30~13:30

住みたい地方ベストランキングの紹介と
ベストワンに輝いた秋田暮らしを紐解く
登壇・パネリスト:
(株)宝島社

田舎暮らしの本 編集長 柳 順一 氏
秋田県 移住・定住促進課
ファシリテーター:
(一社)日本テレワーク協会
主席研究員 大沢 彰 氏

C-7 14:00~14:30

(スマートシティパビリオン特別セミナー)
都市機能の目となるネットワークカメラが
貢献するスマートシティソリューション
アクセスコミュニケーションズ(株)
カスタマーサクセス営業部
シニアキーアカウントマネージャー 大部 信 氏

C-8 14:50~15:20

(スマートシティパビリオン特別セミナー)
部品メーカーの新たな挑戦。位置情報
活用を中心とした自治体様向け新サービス
(株)アイシン ビジネスプロモーション部
加藤 博巳 氏 他

C-9 15:40~16:40

農業×SDGs=新たな価値創造！
テクノロジーで生まれる新たな取り組み
①山梨県における4パーミル・イニシア
チブの取り組み
山梨県 農政部 農業技術課
②次世代農業でSDGs！大船渡市との
アクアポニックスプラントとは
(株)プラントフォーム
代表取締役 CEO 山本 祐二 氏

自治体限定 プレゼンテーションセミナー

D-5 11:30~12:00 明豊ファシリティワークス(株)

地方公共団体での建設事業におけるデザインビルド+CM方式を活用した発注者支援事例を紹介
国土交通省からも「ビュア型 CM方式活用ガイドライン」,
「CM方式活用事例集」が公表されました。円滑な事業推進に
有効なデザインビルド+CM方式の活用事例について明豊
ファシリティワークスが紹介します。

明豊ファシリティワークス(株)
執行役員 古田 穰 氏

D-6 13:00~13:30 (株)ミライエ

防災無線放送を自動録音し、LINE・電話自
動応答等に配信するシステム
防災無線放送を戸別受信機経由で自動録音し、音声と音声認
識結果をLINEに配信するシステムを、実機によるデモで
ご案内。電話の自動応答、インターネット版戸別受信機(開
発中)にも配信。無料貸出制度もご紹介。

(株)ミライエ 代表取締役社長 小幡 進 氏

D-7 14:00~14:30 テクノ・マインド(株)

自治体DXの足掛かりとなる
TMCクラウドソリューションのご紹介

地方自治体の業務効率化を推進する「消防団管理システム」,
「電子入札システム」と地域協働型のまちづくりを実現する「情
報発信ツール」ふるさとアプリ」をご紹介します。

テクノ・マインド(株)

D-8 15:00~15:30 (株)BSNアイネット

行政の現場のニーズから生まれた課題解決型の
オンライン申請ソリューション「ゆびナビぶらす」
行政システム構築ベンダが電子化効果を最大化した本当に使
えるオンライン申請ソリューションを提供。バックヤードの
事務処理や申請者の利便性が格段に向上し、場所や時間にと
らわれることのない行政を実現。

(株)BSNアイネット
事業戦略担当 シニアチーフ 下越 淳平 氏

D-9 16:00~16:30 (株)イーティーエルシステムズ

自治体DX推進とセキュリティの両立~ファイ
ル無害化 for LGWAN-ASPの活用~
自治体DXとセキュリティの両立について、自治体CIO補佐
官の経験がある川口弘行氏が講演します。(映像出演)「ファイ
ル無害化 for LGWAN-ASP」のDX推進における活用方
法についてもご紹介します。

川口弘行合同会社 代表社員 川口 弘行 氏



5月20日(金)

カンファレンス

A-9 10:30~11:30
自治体でのサービスデザイン実践事例
(一社) 行政情報システム研究所
主任研究員
デジタル庁 デザインコミュニティ
マネージャー
増田 睦子氏

A-10 12:00~12:30
利便性・安全性を備えたロボット
デリバリーの社会実装を目指して
(一社) ロボットデリバリー協会
城 謙氏

A-11 13:00~14:30
(シティプロモーションアワード特別企画)
アワード受賞者と語る!
地域の意欲を高める
「説明できるシティプロモーション」
委員長:
東海大学 文化社会学部
教授 **河井 孝仁氏**
(シティプロモーションアワード実行委員長)
＜受賞登壇団体＞
アワード受賞団体/アワード実行委員

A-12 15:00~16:30
(公務能率研究会)
環境×経済の好循環を創造する!
これからの未来を担う人づくり・
地域づくり
パネリスト:
(一社) Green innovation
代表理事 **菅原 駿氏**
(一社) ゼロ・ウェスト・ジャパン
代表理事 **坂野 晶氏**
モデレーター:
関東学院大学准教授/
社会構想大学院大学特任教授
牧瀬 稔氏

B-9 11:00~12:00
地域視点で考える
メタバースとNFTの使い方
～ご当地アトムNFTの開発からみる可能性～
(株) J&J 事業創造
開発本部 マネージャー **尾野 充彦氏**

B-10 12:30~13:30
人気 YouTube
「BUZZ MAFF(ばずまふ)」で農業の
面白さを伝えると、何が変わったのか
農林水産省
広報室 **松本 純子氏**

B-11 14:00~15:30
＜全国地方議会サミット2022 連携企画＞
市民の参画で地域の課題を解決する議会
登壇・パネリスト:
福島県会津若松市議会議員
目黒 章三郎氏
岐阜県可児市議会議員
川上 文浩氏

B-12 15:50~16:40
コンピュータ、セキュリティ、ネットワーク
のおもしろ技術習得・研究開発方法
～自治体でも ICT 技術革新を起こそう～
(独) 情報処理推進機構 産業サイバー
セキュリティセンターサイバー技術研究室長/
ソフトイーサ(株) 代表取締役/
筑波大学 産学連携准教授
登 大遊氏

C-10 11:00~12:00
これからのトレンドを学ぶ!
DX時代に乗り遅れない企業立地
(一財) 日本立地センター
藤田 成裕氏

C-11 12:30~13:30
(ワーキングイノベーション2022)
三井不動産が取り組むワーキングイノベ
ーションとワークスタイリングについて
～COLORFUL WORK PROJECT～
三井不動産(株) ビルディング本部
ワークスタイル推進部長 **高波 英明氏**

C-12 14:00~14:30
(スマートシティパビリオン特別セミナー)
スマートモビリティへの取り組み
- AI デマンド交通の現在 -
(株) 未来シェア
代表取締役 **松館 渉氏**

C-13 15:00~15:30
(スマートシティパビリオン特別セミナー)
都市機能の目となるネットワークカメラが
貢献するスマートシティソリューション
アクシスコミュニケーションズ(株)
カスタマーサクセス営業部
シニアキーアカウントマネージャー **大部 信氏**

C-14 15:50~16:50
官民連携ビジネスの始め方、拡げ方
(株) LG ブレイクスルー
代表取締役 **古田 智子氏**

自治体限定 プレゼンテーションセミナー

D-10 10:30~12:00 特別企画
自治体の課題と併発する
観光DX・地域テック セミナー
(一社) トラベルテック協会
理事 **中村 健太郎氏**
エスピージャパン(株)/
Straup Tribe 代表取締役 **中元 英機氏**
Vpon JAPAN(株)
ディレクター **鮎澤 貴氏**

D-11 13:00~13:30 TQコネクト(株)
サービスへの先進技術導入における
デジタルデバイドへの対応について
行政サービスのデジタル化、DXの推進などにあたり、必ずと
言ってよい課題は、デジタルデバイドの解消。「全ての人がい
ンターネットにつながる社会を実現する」を企業理念とする
TQコネクトの取り組みを紹介します。
TQコネクト(株)
代表取締役社長 **五木 公明氏**

D-12 14:00~14:30 My City Report コンソーシアム
My City Reportのご紹介
市民と自治体が協働して町の課題に取り組むことができるス
マートフォンアプリ市民協働投稿サービスと車載したスマート
フォンが、正確かつスピーディーな道路損傷箇所検出を行う道路
損傷検出サービスのご紹介。
My City Report コンソーシアム 事務局
角田 明宝氏/藤井 政登氏/前田 紘弥氏

D-13 15:00~15:30 (株) BSN アイネット
行政の現場のニーズから生まれた課題解決型の
オンライン申請ソリューション「ゆびナビぶらす」
行政システム構築ベンダが電子化効果を最大化した本当に使
えるオンライン申請ソリューションを提供。バックヤードの
事務処理や申請者の利便性が格段に向上し、場所や時間にと
らわれることのない行政を実現。
(株) BSN アイネット
事業戦略担当 シニアチーフ **下越 淳平氏**

D-14 16:00~16:30 朝日放送グループホールディングス(株)
放送局グループが始めた地域課題解決、関係
人口UP! 交流人口UP! の取組について
朝日放送グループ各社で進めている地域課題解決のお役に立てる様々
な取組の中から放送局初! ふるさと納税サービス「ふるラボ」や
NO.1 歴史雑誌「歴史人」を活用した取組など、ユニークな事、新し
い事を常に考えている放送局ならではの事例をご紹介します。
朝日放送テレビ株 営業局 ビジネスイノベーション部 部長 **三田 亮生氏**
(株) ABC アーク 取締役 **野村 歩氏**
朝日放送グループホールディングス(株)
ビジネス開発局 ビジネスプロデュース部 部長 **井上 修作氏**



志翔会研修報告書

東京ビックサイト（東京都江東区）で令和4年5月18日から20日に行われた一般社団法人日本経営協会主催の自治体フェアで参加したカンファレンスの内容を以下報告します。

■5月18日（水）

■16時～16時50分

「激甚化する水害からどのようにして命と暮らしを守るのか～近年の豪雨災害による住民、社会福祉施設、市役所等の被害を踏まえて～」(講演者：東京大学大学院工学系研究科教授池内幸司氏)

講演者は、元々大学の研究者ではなく、国交省の官僚から大学教員と転身したとのことで、省庁勤務時代は、災害対応の部署について内閣官房をはじめ数多く経験したとの事だった。近年の災害の特徴としては、雨の降り方が異常で想像を超える被害の拡大状況に過去の経験もうまく活かさないことがあるとの事だった。豪雨災害については、流域の住宅などについては、タイムラインに基づく避難対応が有効との事だった。市役所については、必要なもの絞った災害時に機能して使えるBCPの策定が必要との事だった。また、高齢者施設の避難計画等の策定が遅れているのでその辺の自治体のフォローも必要になってくるとの事だった。

■5月19日（木）

■11時～12時

「コロナ禍におけるこれからのオフィスのあり方～ファシリティ・マネジメントの視点から～」(講演者：日本ファシリティ・マネジメント協会専務理事成田一郎氏)

法政大学前総長田中優子氏の日経新聞に掲載されていた法政大学の運営指針に示された内容を引用しながらファシリティ・マネジメントについての概要を説明していた。過去の場当たり的な新規の建築物の建設から、少ないコストでどのように最適な状態（空間、時間、変化）ファシリティ・マネジメント環境と調和させて暮らすのと同様に人工環境と人を調和させるのがファシリティ・マネジメントの要諦との事だった。

■12時30分～13時30分

「住みたい地方ベストランキングの紹介とベストワンに輝いた秋田暮らしを紐解く」(パネリスト：(株)宝島社田舎暮らしの本編集長柳順一氏、秋田県移住・定住促進課職員 ファシリテーター：日本テレワーク協会主任研究員大沢彰氏)

最初に柳氏から首都圏からの地方へのテレワークの事例が3例ほど紹介されたのちに、秋田県職員から秋田県が進める定住施策の説明があった。現在、DXの発達によりどこでも仕事ができるテレワーク環境を活用しながら地方での充実化させることと地方で自分の趣味ややりたいことが実現できるのをきちんと移住希望者に対して明確に訴えることができるのか、首都圏からの移住者を呼び込む秘訣のようだった。

■13時30分～14時30分

「自治体で広がる民間人材公募」（講演者：大阪府四條畷市元副市長林有理氏、エン・ジャパンソーシャルインパクト採用プロジェクト・プロジェクトリーダー水野美優氏）

最初に転職サイトを運営する企業であるエン・ジャパンの水野氏から自治体とコラボした民間採用の事例と最近の自治体の民間採用や民間の兼業・副業職員採用の状況について解説を受けたのち、実際に民間企業から大阪府四條畷市の副市長に採用された林氏の体験談があった。林氏の場合、リクルートの不動産部門での勤務経験から街づくりにおける自治体の役割の重要性について理解があり副市長の公募にしたとの事だった。採用されてからは、外務省勤務を経験した当時全国最年少で当選した20代の若手市長とともに庁内の組織改編、民間採用の拡充を通じて日本一前向きな市役所の実現に向けた取り組みについて説明を受けた。

■15時40分～16時40分

「農業×SDGs=新たな価値創造！テクノロジーで生まれる新たな取り組み」①山梨県における4パーミル・イニシアチブの取り組み（講演者：山梨県農政部農業技術課職員）②次世代農業でSDGs！大船渡市とのアクアポニックスプラントとは（講演者：(株)プラントフォーム代表取締役 CEO 山本祐二氏）

山梨県農政部職員からは、山梨県で盛んな果樹栽培で行われている、フランス発祥の地球温暖化の抑制に資する農法である4パーミル・イニシアチブについての概要の説明を受けた。その後、新潟県長岡市でデータセンターを運営するプラントフォームCEOの山本氏から、データセンターから出る排熱活用を追求する中で生まれた、淡水魚の飼育と野菜の栽培を組み合わせたアクアポニックスの施設の事業展開の説明を受けた。現在は、岩手県大船渡市で、下水処理施設の排熱を活用した、キャビアを生み出すチョウザメと葉物野菜を組み合わせた約3000㎡の国内最大級の施設を本年8月から開始する新事業の概要の説明を受けた。

■5月20日（金）

■12時30分～13時30分

「人気YouTube「BUZZMAFF（ばずまふ）」で農業の面白さを伝えと、何が変わったのか」（農林水産省広報室松本純子氏）

農林水産省がバズマフというYouTubeチャンネルを開設したきっかけは、江藤前農林水産大臣からYouTubeを活用した広報活動を指示されたのが経緯という事だった。

事前に各部局にヒアリングして、問題点や課題の洗い出しをした上で、YouTubeに動画をアップロードできるためのマニュアル作りなど開設に必要な作業をしたとの事だった。職員が取り組みやすいように、YouTube動画作成の時間も正当な業務として認めているとの事だった。農水省内には、さまざま趣味のスペシャリストがいて、その人たちの能力も活かしながら動画を作成しているとの事だった。また、動画を作成する以前に必要なスキルに

ついて外部からのスペシャリストと講師として招いて勉強会を開いたりしたとの事だった。

■14時～15時30分

「市民の参画で地域の課題を解決する議会」(パネリスト：会津若松市議会議員目黒章三郎氏、岐阜県可児市議会議員川上文浩氏、コーディネーター：早稲田大学マニフェスト研究所事務局長中村健氏から大正大学江藤教授に変更)

最初に早稲田大学マニフェスト研究所の中村氏から動画で、会津若松市と可児市の議会改革の取り組みの概要の説明を受けたのち、会場では、江藤氏を間に入れながら川上氏と目黒氏からそれぞれの議会の取り組みの説明があった。目黒氏からは、チーム議会としての仕組みを作り住民自治の充実について説明を受けた。川上氏からは、両議会とも意見交換会から得た市民からの要望・意見を議会の中で取り入れ、その結果を市民に知らせる政策サイクルが形成されているのが特徴であった。最後に、議会選出の監査委員の必要性について、川上氏が熱を入れて説明していたのが印象的だった。

板橋区における公共施設マネジメントの 取り組みについて

東京都板橋区

FM 導入の背景

区では、高度成長期に人口の急激な増加に合わせて多くの施設を整備してきたが、約8割の施設が建設から30年以上経過し、更新の時期を迎えている。今後、少子高齢化の進行や生産年齢人口の減少による税収減が見込まれ、施設の維持管理経費が大きな財政負担になることが予測され、将来を見据えた中長期的な視点が不可欠であると考えた。そこで、区政経営の主軸として、施設に関わる組織が一体となり、継続的に公共施設マネジメントに取り組んでいる。

現状の把握と「見える化」

まず取り組んだのが、人口や財政の状況、施設の現況(利用状況・管理運営経費・近隣自治体との比較・LCCなど)の「見える化」である。また、施設整備における基本的な考え方や施設種別ごとの整備の方向性、区内を18地区に分けて現状と将来の方向性をまとめた「基本方針」を定め、2013年に「マスタープラン」を策定した。



見直しを前提とした総合計画と一体的な施設計画

次に、計画を推進・実行するため、区議会や全庁的な検討、学識経験者の助言、財政シミュレーション、区民意識意向調査や意見募集、説明会の実施、地区ごとの集約・複合化プランの編成、施設整備における実施方針等をまとめ、2015年に「個別整備計画」を策定した。公共施設の耐用年数が長期間にも及ぶことから40年の計画として、10年間を第1期とし、前期5年間は年次計画を後期5年間は目標事業量を示して総合計画へ反映し、以降10年を経るごとにローリングしていくこととした。

2019年には、「個別整備計画」策定後の状況変化や課題に的確に対応し、再編・整備を着実に実行していくため、施設の改築・改修等の実施時期と、経費の目安を示した情報からなる、区の総合計画と一体的な基礎計画として、「ベースプラン」へと整理した。特筆すべき点は、「ベースプラン」で示した更新時期を迎える施設について、あり方を検討する必要がある施設を「経営革新計画」に位置づけて検討した上で、整備が必要な施設を「実施計画」へ反映し、「ベースプラン」へフィードバックするサイクルとした点である。(図表1)

維持改修経費の優先順位の判断

維持改修経費の予算編成にあたっては、重要度や緊急度などの観点から全案件に優先順位を付け、その結果を基に採否を決定している。具体的には、見積書、図面、部位データ、工事履歴、法定・日常点検等の情報から劣化の状況や運営上の影響を判断し、全案件を指数化していく。同一指数となる場合は、耐用年数、二次被害や事故の可能性、ユニバーサルデザインへの貢献、温室効果ガスの削減などを数値化することにより優先順位を決定している。

この取り組みにより、財政部局へ示した優先順位の高い案件については概ね採択され、突発的な緊急工事が大幅に減少するなど一定の成果が挙がってきている。(図表2)

広域連携や施設整備におけるFM課題への対応

庁内連携では、保全規程やプロジェクトマネジメント要領等の整備、庁内ポータルを活用した情報共有、意識啓発を目的とした「エフエム通信」の発行を行っている。また、広域連携では「東京23区地域会」、内閣府や地域総合整備財団等の要請による講師派遣、JFMAの「公共施設FM研究部会」など、取り組みの周知やFMの啓発活動を行っている。(図表3)

施設整備におけるFM課題への対応では、窓口サービス

企業と社員をそれぞれサポート！

リモートワークで秋田暮らし 支援金のご紹介

秋田県は、リモートワークによる移住の実現に協力していただける企業や社員の皆さんを全力でサポートします。

詳細は
こちら▶



03

企業への支援

企業の取組に対して 最大 150万円

移住体験やサテライトオフィスの整備をサポート！
移住体験はなんと補助率10/10！過密な都会を
離れて、まずは秋田での生活を体験してみませんか？



01 移住体験支援金

企業が実施する
リモートワーク移住体験への支援



対象経費 旅費、宿泊費、レンタルオフィス利用料など

補助率 10/10 限度額 100万円

対象者 秋田県外に本店などを置く企業

check!



支援を受けるためには事前に、
県によるパートナー企業^{*1}の認定が必要です。



02 サテライトオフィス 整備支援金

移住する社員のための
サテライトオフィス整備への支援

対象経費 サテライトオフィス整備費（内装工事、インターネット回線工事など）、
システム経費（ICT機器・ソフトウェア、複合機などの購入またはリース料など）など

補助率 1/2 限度額 50万円

対象者 秋田県外に本店などを置く企業

check!



支援を受けるためには事前に、
県と移住先市町村との連携協定^{*2}の締結が必要です。



Q
A

パート

次世代農業でSDGs！

～大船渡市に誕生する次世代植物工場・アクアポニックスとは～

2022年5月19日

 Plant form

会社概要

社名 : 株式会社プラントフォーム  Plant form

本社 : 新潟県長岡市上前島1-1863

設立 : 2018年7月24日

代表者 : 代表取締役 CEO 山本祐二

資本金 : 5000万円 (資本準備金含まず)

株主 : 経営陣、メタウォーター、大和企業投資、ツネイシキャピタルパートナーズ、ファームシップ他

沿革 : 2018年9月 第三者割当増資を実施 (シード)

2018年10月 イノベーションリーダーズサミット「TOP20・STRATUP」選出

2020年4月 第三者割当増資を実施 (シリーズA)

2021年6月 「J-Startup NIIGATA」選出

事業 : アクアポニックス参入支援事業 (企画、設計、施工)

直営プラントの運営 (野菜の生産、魚の養殖、生産物の販売、研究開発)

日本の農林水産業を世界へ！ 2022年【春】第10クールスタート！
官係系 YouTube チャンネル

MAFF
Ministry of Agriculture,
Forestry and Fisheries
農林水産省

BUZZ MAFF

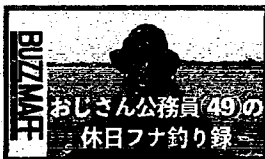
ば ず ま ふ

めざせ100万人!



KANTO KITCHEN

関東農政局の入省 2 年目が魅せるッ！関東の「旬」をみなさんにお届けします！



ザ・水郷の野釣り **NEW**

ヘラブナ初心者のおじさん公務員(49) 大川さんが、休日に田舎の野釣りにチャレンジしていきます。



びーきゅんチャンネル

びーきゅんと植物防疫官たちが、楽しく植物検疫の情報をお届けします！



となりの近畿 **NEW**

近畿農政局の若手職員が、となりにあるとほっこりするような近畿農業の魅力をお伝えします。



農&(のうあんど)

旅行好き農水省職員たちが、霞が関を飛び出し農山漁村へ！郷に従い泊れば都!?



衣食住院正子の部屋

脳が活性化する手作りアニメ!? 農業の科学・雑字をぎゅぎゅっとお届けします!



種Click! (ホクリック!)

魅力あふれる北陸の食と農をバズらせたい! 北陸農政局メンバーがお届けします!!



タガヤセキウシュウ

白石くんがリーダーを務める九州出身2人のYouTubeチーム。ご覧あれ。



TASOGARE

宮崎県出身の松岡が農林水産業や政策等を柔らかく・面白く・分かりやすくPRします。



宮崎のヒデちゃん

宮崎に愛し愛された男(自称)ヒデちゃんが宮崎を中心とした九州の魅力を発信します!



だいちとみどりの探検隊

農業土木男子の斉藤を中心に、東北の農産物から生産基盤まで幅広く紹介します!



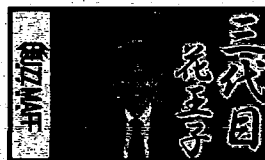
なまらでっかい道

笑顔がステキな石澤さんを中心とした愉快な若手職員が、北海道の農林漁業の魅力を全力でお届けします!



わいん官係ヒロキです。

獣医師だけど官係になった日本ワイン推しのワインエキスパート。ダイエットに励むアラフォー専門官。



花いっぱいプロジェクト

農林水産省の花王子が、おすすめのお花や、お花の管理方法について紹介します!



もりチル ~mori chill~

林野庁広報です。今まで以上に森林・林業・木材産業のPRに挑みます!



じゅわちゃん!

オタク系くだもの官係が、魅力を様々なアプローチでご紹介します!



でらTOKAI

若いパワーとベテランの英知?を融合し、農高、生き物、食育などの魅力を発信します!



和食うライフバランス

ふだんの生活の中で、和の食事・食文化に触れる機会を増やしてほしい!暮らし方改革推進中!



ぎょぎょチャンネル

水産庁の若手職員が、水産業を盛り上げるために全力でPRします!



広報室チャンネル

BUZZMAFF運営の裏側や、各チームの紹介をしていきます。

BUZZ MAFF Channel の登録&動画に「いいね」をよろしくお願ひします▶

<https://www.youtube.com/channel/Uck2ryX95GgVFSTcVCH2HS2g>





BUZZ MAFFとは? 農林水産省職員自らが省公式YouTubeチャンネルでYouTuberとなるなど、担当業務にとらわれず、その人ならではのスキルや個性を活かして、我が国の農林水産物の良さを農林水産業、農山漁村の魅力を発信するプロジェクトです。

農林水産省 大臣官房広報評価課広報室 広報企画班
【電話】03-3502-5594 (内線3072)
【メールアドレス】kouhoukikaku@maff.go.jp

支出明細書兼支出証明書

支出番号 2

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	② 研 修 費	3 広 報 費	4 広 聴 費		振込料
5 要請・陳情活動費	6 会 議 費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
※該当する支出費目を記入					
支出目的 (支出事由)	地方議院研究会議員カアツノ郵西セシ-受講料の振込料 支出のため				
内 容	地方議院研究会議員カアツノ郵西セシ-受講料の振込料 「武力攻撃から身を守る国民保護概要」(川本達志氏) 講師				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
R4年5月10日	ゆうちょ銀行		220 円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 森合秀行  					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

ご利用明細票

お取扱日	店番	お取引内容
04-05-10	82443	カート送金
記号	番号	
取扱番号	お取引金額	
N191	*10,000	
4205	残高	
楽天銀行 第四営業支店 普通 7128969 シヤ)シーケーセミナー 送金料金 *220円 振込予定日 04-05-10 モリアイヒテユキ		

※乳

※原本は
セシ-受講料
に貼付


ご利用いただきましてありがとうございました。
 — ゆうちょ銀行 —

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

支出明細書兼支出証明書

支出番号 2

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	② 研修費	3 広報費	4 広聴費		振込料
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)			※該当する支出費目を記入	
支出目的 (支出事由)	地方議会サミット2022の参加費の振込料支出のため				
内 容	地方議会サミット2022の参加費の振込料 (R4年SA12・13月 早稲田大学大隈記念講堂)				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
R4年5月10日	ゆうちょ銀行		220 円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 森合秀行 					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

ご利用明細票

お取扱日	店 番	お取引内容
04-05-10	82443	カード送金
記 号	番 号	
取扱番号	お取引金額	
N183	*10,000	
	残 高	
三菱UFJ銀行 日本橋中央支店 普通 200471 イッパ・ンシャダ・ンホウジン マニフエストケン キウカイ 送金料金 *220円 振込予定日 04-05-10 モリアイヒテ・スキ コオリヤマシキ・カイ		

ご利用いただきましてありがとうございました。

— ゆうちょ銀行 —

※
写し
原本は
参加費の
前貼付

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。